

平成27年11月10日

会員各位

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会  
調査研究委員会  
委員長 北 信 一  
(公印省略)

### 第75回(平成27年度第2四半期)景況アンケート調査報告

拝啓 会員の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本アンケートは毎月実施の統計調査と同一方法で行いました。本アンケートは特殊鋼流通の現状を知る上で大変重要な資料となるものです。このため回答率UPを図るため皆様のご協力をお願いしましたが、回答率は前回と同様58%でした。今回ご回答いただけなかった会員様には次回は是非ご回答くださいますようお願い申し上げます。また、皆様のニーズに応えるため改善を重ねてまいります。その第一といたしまして、メールでご回答いただける様テストを始めました。皆様には引き続きご協力をいただくとともにご意見ご要望をお寄せください。

敬具

#### 1. アンケート回答率

支部	回答数	事業所	回答率	前回回答率
東京	43	76	57%	55%
大阪	47	84	56%	57%
名古屋	36	61	59%	61%
東北	6	10	60%	60%
北関東	7	11	64%	55%
静岡	3	5	60%	80%
中国・九州	4	6	67%	67%
総計	146	253	58%	58%

#### 2. 各設問に関するコメント

問3. 貴社の平成27年7月―9月の売上高は

- イ. 前期比:「かなり増加」「やや増加」が15%から17.1%に増加しました。
- ロ. 前年同期比:「かなり増加」「やや増加」は26.5%から22.6%に減少しました。

問4. 業績についての詳細は次のとおりです。

- イ. 今期:「黒字」が48.3%から45.9%に減少しました。
- ロ. 前期比:「良くなっている」は6.1%から6.8%に微増、「あまり変わらない」が54.4%から46.6%と減少、「悪くなっている」が38.8%から45.9%に増加しています。
- ハ. 来期の業績見通しは:「かなり良くなる」「やや良くなる」が15.6%から11%に減少、「やや悪くなる」「かなり悪くなる」が23.2%から45.9%に増加、「あまり変わらない」が55.8%から37%に減少しています。
- ニ. 今後の業界の景気は:「かなり良くなる」「やや良くなる」が20.4%から20.5%でほぼ横ばい、「やや悪くなる」「かなり悪くなる」は14.3%から28.7%に増加、「あまり変わらない」は61.2%から47.3%に減少しています。

問5. 貴社の取扱商品の販売価格は前期に比べて?

「上昇気味」の割合は「構造用鋼」「切断賃」「機械加工賃」で減少、「ステンレス」で増加しました。「工具鋼」は

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会  
U R L : <http://www.zentokkyo.or.jp>  
E - m a i l : <mailto:info@zentokkyo.or.jp>

横ばいでした。

問 6. 貴社の在庫は？

在庫が「多い」「やや多い」は36%から31.5%に減少、「少ない」「やや少ない」は16.3%から13.7%に減少、「適量」は46.9%から54.8%に増加しています。

問 7. 金融機関の対応について

「厳しくなった 融資枠・金利・その他」が3.4%から3.5%でほぼ横這いに、「良くなった 融資枠・金利・その他」が4.7%から2.1%に減少、「変わらない」が86.4%から90.4%にやや増加にしました。「その他」の内容は、ありませんでした。

問 8. 来期の設備投資計画は、「工作機械」で増加、「車」「鋸盤」「パソコン・事務機」「社屋倉庫」で減少しています。

問 9. 現在直面している経営上の問題点は？

「競争激化」「取引条件の悪化」「人件費増」「人件費以外の経費増」「資金繰り」「社員のレベルアップ」「事業後継者難」「為替の変動」「空洞化」が減少していますが、「販売不振」「販売価格安」「客先ニーズの変化」「従業員の確保難」が増加しています。

問 10. 適正な利益が確保されているか？

「確保されている」と回答した会社は25.2%から24.7%と微減、「なかなか確保できない」「あきらめている」が66.6%から69.9%にやや増加しています。

「確保されている」の方法の内容を表にまとめています。

地区	「確保されている」 その方法
東京	適正口銭を確保している
東京	確保されているが厳しい状況である
東京	価格競争は避けて、品質、納期対応、その他サービスで差別化を図る
東京	適正販売価格を保持
大阪	流通の存在価値の維持
大阪	利益率の最低目標の確保
大阪	売上より利益重点の販売政策
大阪	赤字の売買はしない
名古屋	安売りしない。
名古屋	利益確保のための販売価格と付加価値を付ける販売努力
名古屋	付加価値提案による利益確保
東北	値下げに応じない
九州	安価もあるが、高値のユーザーを大事にしている

問 11. 「従業員の人材確保/求人難」に対してどのような対応をされていますか。

内容を表にまとめています。

地区	従業員の人材確保/求人難 の対応
東京	ネットを使用
東京	求人なし、従業員の稼働なし（高齢化？）
東京	常に求人募集をしています
東京	景気の動向の関わらず、毎年定期的に複数人の新入社員の募集を行っている。
東京	優秀な人材を確保する事が非常に難しくなっている。
東京	高校など学校へ直接出向き、求人案内などPR
東京	ハローワーク、人材斡旋会社経由で中途採用実施
東京	新卒の採用、及びハローワークを中心に中途採用を募集している

東京	現在人員のレベルアップ（教育）
東京	定年後の再雇用
東京	随時募集している
東京	人材派遣業より
大阪	各地域の大学、高校へ直接窓口訪問。それでも中々決まらない
大阪	なし
大阪	採用体制の強化
大阪	大学等へのこまめなPR活動
大阪	特にありません
大阪	斡旋業者に依頼
大阪	現場維持にて
大阪	中途採用から新卒（大卒、高卒）採用への切替
大阪	ハローワークと相談して確保している
大阪	ハローワーク就職フェアを利用
大阪	会社説明会の回数を増やしている
大阪	外国人の採用
大阪	リクルートなどの活用
大阪	今のところ求人を行ってない為、判りません。
大阪	毎ナビなどの活用。定期採用の他にも、補充採用
大阪	特になし
大阪	求人広告を頻繁に出すとか、人材紹介を利用している
大阪	人材派遣会社等の活用
大阪	特になし
大阪	苦勞している
名古屋	3ヶ月の試用期間を厳しく運用、中途入社ばかりだが、教育を徹底して行った。
名古屋	定期採用を続け、安定供給元を保持する
名古屋	人材は今のところ足りているので、求人に関してあまり危機感を持っていない。
名古屋	安定所と知人に紹介を依頼
名古屋	毎年リクルート実施による安定募集
名古屋	職安を通して募集
名古屋	会社説明会の開催
名古屋	人事考課の見直し、待遇改善
名古屋	応募者がある時々に波が有る為、ハローワークは継続的に利用している
名古屋	逆にお教えください
東北	特になし
静岡	待遇の改善

問 12. 平成27年7～9月の売上が前期に比べて増加、減少された要因。

「売上増加」の要因を表にまとめています。

地区	売上増加の要因
東京	建機メーカーの不振が大きく、又、その他の産業機械も引き合いが弱くなっている
東京	設備投資関係

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会  
U R L : <http://www.zentokkyo.or.jp>  
E - m a i l : <mailto:info@zentokkyo.or.jp>

東京	新規開拓
東京	納期対応とタイミング
東京	特殊な加工品をSPOT（単発）で受注した
大阪	新規取引先の確保等
大阪	スポット案件の出荷
名古屋	比較対象の4-6月が悪すぎた
名古屋	わからない
名古屋	専用機メーカーが総じて忙しそうなので、設備投資が出てきたのかも・・・
名古屋	4-6月と7-9月は増減なし
名古屋	新型車の立ち上がり
名古屋	新規受注獲得
名古屋	金型関係の需要増
北関東	ユーザーより前期発注予定分ずれ込み受注、その他

「売上減少」の要因を表にまとめています。

地区	売上減少の要因
東京	自動車関連の落込み
東京	需要減と競争激化
東京	配給状態が変わり、中国廃業が多く、加工する仕事が減少してしまい、それらに対する品物が減少
東京	近年、盆休み、正月休み、ゴールデンウィークなどの大型の休日前後の落込み期間が長くなっている
東京	自動車及び建設機械向けの材料を扱っている関係上、昨年に比べ今年は集購価格の変更があり、販売価格が下がったことが影響されていることと建設機械の生産台数の減少が大きな要因と考えられる。
東京	中部地区、大手客先の大型連休、客先稼働日が少ない（他の月に比べ）ことによる月間売上減少
東京	夏季休暇、シルバーウィークなどで稼働日が少なかった為。
東京	中国向け輸出の落込み
東京	確かな要因判らず。8月夏休み、9月シルバーウィークも極端には関係がない。ただただ需要が無い。
東京	全体的にダウン
東京	全体の発注、見積りの減少
東京	稼働日数の影響もあるが、相対的に落ち込んでいる
東京	不安感による買え控え
東京	プレス金型（自動車）向け冷間工具鋼の需要量は低下方向に予感される部品の多様化により、型材のグレードダウンは避けられない模様で有る為
大阪	8月度の夏季休業による稼働日数減
大阪	鋼材重量が減少。特に関西地区が低迷中
大阪	関西地盤沈下
大阪	殆どの業種での景気低迷の為
大阪	建設機械関連の落込み。他業種の伸び悩み
大阪	4月～6月に比較して7月～9月は稼働日数が少ないため

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会  
U R L : <http://www.zentokkyo.or.jp>  
E-mail: <mailto:info@zentokkyo.or.jp>

大阪	国内自動車販売不振、および中国経済の成長鈍化に伴う、自動車部品メーカー、金型メーカー、鍛造メーカーからの受注低下
大阪	仕事量の減少に加え業界の値引き競争
大阪	特殊鋼から鉄に変更（コストダウンの為）
大阪	よくわかりませんが、全てのお客様の注文が少しずつ減少しています
大阪	大手ベアリングメーカーの調整
大阪	8月稼働日数減。市況の変化
大阪	中国の景気後退が一番の要因ですが、空洞化も進んでいます。
大阪	中国向け工作機械部品の減少。ステンレス鋼販売の低迷
大阪	ユーザーの海外移転の為
大阪	建機は相変わらず良くないし、工作機械も先が見えつつある
大阪	稼働率の低下
大阪	単価の下げ
大阪	自動車の不振
名古屋	中国経済の減速に伴う自動車販売減の影響が、間接的に現れている
名古屋	8月の月間売り上げ減（約20%）が大きく影響
名古屋	客先の廃業
名古屋	客先ニーズの減少
名古屋	少しの減少であり、原因不明
名古屋	調査中である
名古屋	自動車部品減、ならびに工作機械減による
名古屋	工作機械関係の減少
名古屋	建機向けが減少
名古屋	連休もあったが、全体的に注文が無かった
東北	販売不振
東北	競合との顧客の奪い合い
北関東	競争激化
静岡	中国経済の減速
九州	客先の中国向けの受注減のため

問 13. 中国及び東南アジアの減速に対して 何か影響を受けていますか。  
その内容を表にまとめています。

地区	中国、東南アジアの減速 の影響
東京	自社海外工場の苦戦（ローカルの安値）
東京	建設機械の生産減により材料及び関係部品などが売上減となった。
東京	建機向けの材料の荷動きが止まった。
東京	受注数量の減少、及び、より一層のコストダウン要求
東京	はっきりとした理由は解らないが、影響はあると思われる
東京	受けてない
東京	広い分野で影響はあると思われるが、当社、直接の影響は限定的
東京	輸出関連が減少している
東京	専用機などの輸出減から来る仕事量の減少

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会  
U R L : <http://www.zentokkyo.or.jp>  
E - m a i l : <mailto:info@zentokkyo.or.jp>

大阪	中国向けについて、10～12月で一部再調達品が発生している
大阪	建機需要の減退
大阪	自動車関連は影響あり
大阪	特にありません
大阪	特になし
大阪	間接的に減少している
大阪	タイは足元15%程ダウン
大阪	受けていません
大阪	大手メーカーからの発注減につながっている
大阪	安価な新規売り込みで商権維持が難しくなっている
大阪	売上悪化
大阪	スクラップ価格
大阪	自動車、建機の販売不振
大阪	現時点では影響はないが？
大阪	今のところ目立った変化はないものの、今後に不安要素はあり
名古屋	中国向け自動車部品関連で調整あり
名古屋	直接的にはない
名古屋	建機関連の受注減が続いています
名古屋	わからない
名古屋	末端なのでよくわからない。
名古屋	減少要因不明
名古屋	現時点では影響は感じない
名古屋	工作機械関係の減少
名古屋	中国および東南アジアの減速が建機需要の減少を招き、建機向けが減少
名古屋	直接はないが、これから影響が出て来ると思います
名古屋	中国VWの影響
名古屋	今のところ直接的な影響なし
名古屋	中国の人件費が上がり、消耗品などの購入品が倍の単価になっている物もある
東北	不明
東北	特になし
北関東	わからない
静岡	全体的な販売量の落込み
九州	間接的に受けているように思える

問14. 現在、及び来四半期以降の景気について

内容を表にまとめています。

地区	現在、及び来四半期以降の景気について
東京	厳しい
東京	少しずつ下降気味で寂しい
東京	7月～9月に比べ、10月～12月の期間の方はカーメーカーが動いている感じで、売り上げ増になりそうです

東京	秋需要が期待されたが、今の所、さほど目立った案件も無く、公益事業関連も今一つで、現状維持が精いっぱい気がします。
東京	建設機械関係は、2016年まで厳しい状況が続き、自動車については昨年の消費税増税の影響も和らぎ今後新車購入の動きが出始めてくことと北米向けが好調なことから自動車関係は好転するものと予想される。
東京	東芝、VWなど大きな問題がどのように影響するか心配。
東京	国内の市場の縮小傾向は、今後も続き、楽観はしていない。
東京	このまま年末まで行きそうです。
東京	自動車、建機不調が全体的ムードを押し下げて引っ張られている感じがする
東京	荷動きが良くなる要因は見当たらず、現状の低位横這い状態が続く
東京	現在と同傾向と思われる
東京	多少良くなる
東京	緩やかに回復していくことを期待している
大阪	来年までは回復しないと予測
大阪	年内は景気の低迷が続き、来年以降に期待
大阪	先行きは不透明
大阪	7-9月が底だったように思われる。9月も前半は受注好調であったが、大型連休が影響して、最終売上は低調だったが、10月に入ってまずまずの状況である。
大阪	先ず仕事量の確保が第一と思われる
大阪	世界経済の見通しははっきり見えず、先の事は分かりません
大阪	自動車、建機の先行きが不安で、やや減速になるのではないかと
大阪	景気は悪化傾向。来四半期も同傾向と思われる
大阪	全く先が見えない状況です。自動車・建機の集購価格安の影響と市況の低下の影響で、上がることは無いと思います。
大阪	非常に悪い訳ではないが、良くないし、良くなる感じがしない
大阪	あまり良くない
大阪	概ね現状横這いと見ております
名古屋	新車販売効果が全体の牽引役足りうるかに期待
名古屋	かなり悪くなる（フォルクスワーゲン）
名古屋	期待感はありますが不安
名古屋	良くなる見通しなし
名古屋	わからないが、現状と思われま
名古屋	少しずつでも良くなってくるとありがたい。
名古屋	靄（もや）がかかっているような状況
名古屋	工作機械関係は潮目が変わり、受注減が見込まれる
名古屋	輸出と生産の低迷で減速が感じられるようになるのでは
名古屋	今後さらに悪くなる見込み
名古屋	建設土木関係は増となるだろうが、当社に影響なし
名古屋	下期も期待は出来ない
名古屋	先行きは不透明
名古屋	2017年度に向けての2016年のステップアップ
名古屋	中国の減速に伴い、日本国内も低迷していく

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会  
U R L : <http://www.zentokkyo.or.jp>  
E - m a i l : <mailto:info@zentokkyo.or.jp>

名古屋	あまり変わらないがVWの問題を注視している
名古屋	全体的に景気がダウン傾向になる
名古屋	金型関係の動きが上がる
東北	横ばい or 減少傾向
東北	特になし
北関東	やや良くなる？
北関東	中国、東南アジアの減速の影響が徐々に出て来ると思う。国内製造業も景気が悪くなると懸念する
静岡	年末にかけて価格下落の懸念が有るので、その対応次第
九州	わからない

問 15. アンケートの設問について、ご意見をお寄せください。又、希望する設問等がございましたらご提案ください。内容を表にまとめています。

地区	アンケートの設問について
東京	なし
東京	不透明で判らない
大阪	特にありません
大阪	当アンケートの発行日付は「10月9日」になっているが、我が社に配達されたのは10月16日（金）で、私の手元に届いたのは「10月19日（月）」で、締切日を見ると10月20日（火）である。〈佐川急便（ゆうメール）〉から変更された方が良いのでは？6月の全国総会（福岡）の案内時も同様で、発送から配達までに日数がかかりすぎです。
大阪	大変お世話様です
名古屋	メール配信での返信対応はいかがでしょうか
名古屋	問2（ロ）全年度年商について、「4.10億まで」と「5.50億まで」、「5.50億まで」と「6.100億まで」の中間が多いのではないかと思います。金利について各地区がどれくらい違うのでしょうか？
東北	特になし
九州	なし

以上



平成27年10月9日

第75回 全特協景況アンケート調査書

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会  
調査研究委員会

調査対象期間：平成27年7月～9月

回答締切：平成27年10月20日(火) 該当項目に○印をつけてください。

(正会員254社にアンケートをお願い致しました。)

問1. 貴社の所属支部・地区は

1. 東京（埼玉・神奈川・新潟・長野を含む） 2. 大阪 3. 名古屋 4. 東北 5. 北関東 6. 静岡 7. 中国  
8. 九州

問2. 貴社（登録事業所を含む）

(イ) 従業員数は

1. 10人以下 2. 11人～20人 3. 21人～40人 4. 41人～100人 5. 101人以上

(ロ) 売上高は（前年度年商）

1. 1億円まで 2. 3億円まで 3. 5億円まで 4. 10億円まで 5. 50億円まで  
6. 100億円まで 7. 200億円まで 8. 300億円まで 9. 300億円以上

問3. 貴社（登録事業所を含む）の平成27年7月～9月の売上高は

(イ) 平成27年7月～9月は平成27年4月～6月に比べて（前期比）

1. かなり増加 2. やや増加 3. あまり変わらない 4. やや減少 5. かなり減少

(ロ) 平成27年7月～9月は平成26年7月～9月に比べて（前年同期比）

1. かなり増加 2. やや増加 3. あまり変わらない 4. やや減少 5. かなり減少

問4. 貴社の業績（収益）及び特殊鋼流通業界の景気の見通しについて

(イ) 平成27年7月～9月は

1. 黒字であった 2. 収支トントン 3. 赤字であった

(ロ) 平成27年7月～9月は平成27年4月～6月に比べて（前期比）

1. 良くなっている 2. あまり変わらない 3. 悪くなっている

(ハ) 貴社の来期の業績は、平成27年7月～9月よりも

1. かなり良くなる 2. やや良くなる 3. あまり変わらない 4. やや悪くなる 5. かなり悪くなる

6. 判らない

(ニ) 特殊鋼流通業界の景気は、現在とくらべて

1. かなり良くなる 2. やや良くなる 3. あまり変わらない 4. やや悪くなる 5. かなり悪くなる

6. 判らない

問5. 貴社の取扱商品の販売価格は平成27年4月～6月に比べて（前期比）

(イ) 構造用鋼 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味

(ロ) 工具鋼 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味

(ハ) ステンレス 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味

(ニ) 切断賃 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味

(ホ) 機械加工賃 1. 上昇気味 2. 変わらない 3. 下降気味

問6. 貴社の在庫は

1. 多い 2. やや多い 3. 適量 4. やや少ない 5. 少ない

問7. 金融機関の対応について（平成27年4月～6月と比べて）

1. 厳しくなった → 内容は： ①融資枠 ②金利 ③その他

2. 良くなった → 内容は： ①融資枠 ②金利 ③その他

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会

U R L : <http://www.zentokkyo.or.jp>

E - m a i l : <mailto:info@zentokkyo.or.jp>

その他の内容をご記入ください。

( )

3. 変わらない

問 8. 貴社の設備投資について（平成 27 年 10 月～12 月の設備投資計画）

1. ある（あるとご回答の方は、次に○印をつけてください） 2. ない

1. 車 2. 鋸盤 3. 工作機械 4. パソコン等事務機 5. 社屋・倉庫 6. その他( )

問 9. 貴社が現在直面している経営上の問題点（いくつでも○印をつけてください）

1. 販売不振 2. 販売価格安 3. 競争激化

4. 客先ニーズの変化 5. 取引条件の悪化 6. 人件費増

7. 人件費以外の経費増（運賃・金利） 8. 資金繰り難 9. 従業員の確保難/求人難

10. 社員のレベルアップ 11. 事業後継者難 12. 為替の変動

13. 空洞化（海外工場移転等）

14. その他( )

問 10. 適正な利益は確保されているか

1. 確保されている 2. なかなか確保出来ない 3. 適正な利益確保はあきらめている

“1. 確保されている”と答えられた方は差支えなければその方法をお教えてください。

( )

問 11. 従業員の人材確保/求人難 に対してどのような対応をされていますか。

差支えなければその内容をお聞かせください。

( )

問 12. 平成 27 年 7～9 月の売上が前期（4～6 月）に比べて**増加**された方または**減少**された方にお尋ねします。

(イ) 差支えなければ**売上増加**の要因をお聞かせ願います。

( )

(ロ) 差支えなければ**売上減少**の要因をお聞かせ願います。

( )

問 13. 中国及び東南アジアの減速に対して 何か影響を受けていますか。

差支えなければその内容をお聞かせください。

( )

問 14. 現在、及び来四半期以降の景気についてご意見をご記入ください。

( )

問 15. アンケートの設問について、ご意見をお寄せください。又、希望する設問等がございましたらご提案ください。

( )

ご多忙にもかかわらず、ご回答戴きありがとうございます。

ご返事は（一社）全日本特殊鋼流通協会・事務局宛 返信用封筒（受取人払い）を同封致しましたので、ご利用ください。

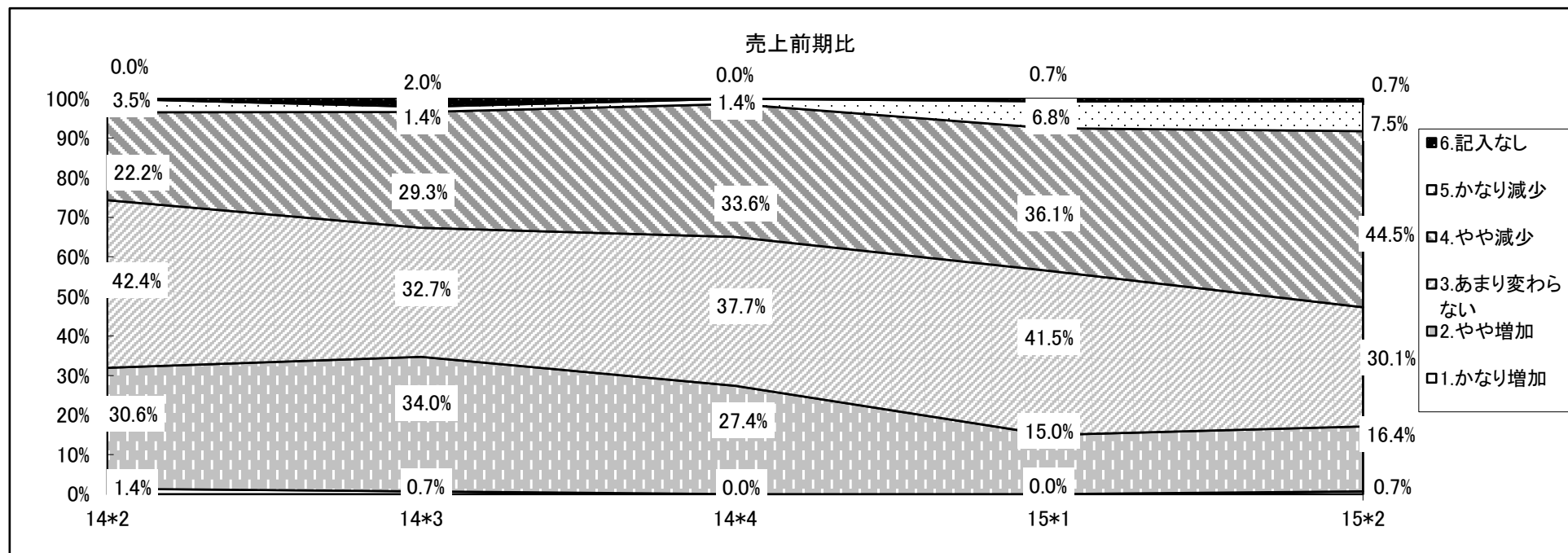
以上

問2-ロ. 売上高は

売上高	1.10人以下	2.11-20人	3.21-40人	4.41-100人	5.101人以上	6.記入なし	合計
1.1億円まで	10 7%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	10 7%
2.3億円まで	16 11%	2 1%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	18 12%
3.5億円まで	7 5%	6 4%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	13 9%
4.10億円まで	4 3%	8 5%	3 2%	0 0%	0 0%	0 0%	15 10%
5.50億円まで	1 1%	13 9%	17 12%	14 10%	0 0%	0 0%	45 31%
6.100億円まで	0 0%	1 1%	4 3%	10 7%	7 5%	0 0%	22 15%
7.200億円まで	0 0%	1 1%	0 0%	3 2%	2 1%	0 0%	6 4%
8.300億円まで	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	5 3%	0 0%	5 3%
9.300億円以上	0 0%	0 0%	0 0%	1 1%	11 8%	0 0%	12 8%
99.記入なし	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%
総計	38 26%	31 21%	24 16%	28 19%	25 17%	0 0%	146 100%

問3-イ. 売上前期比について

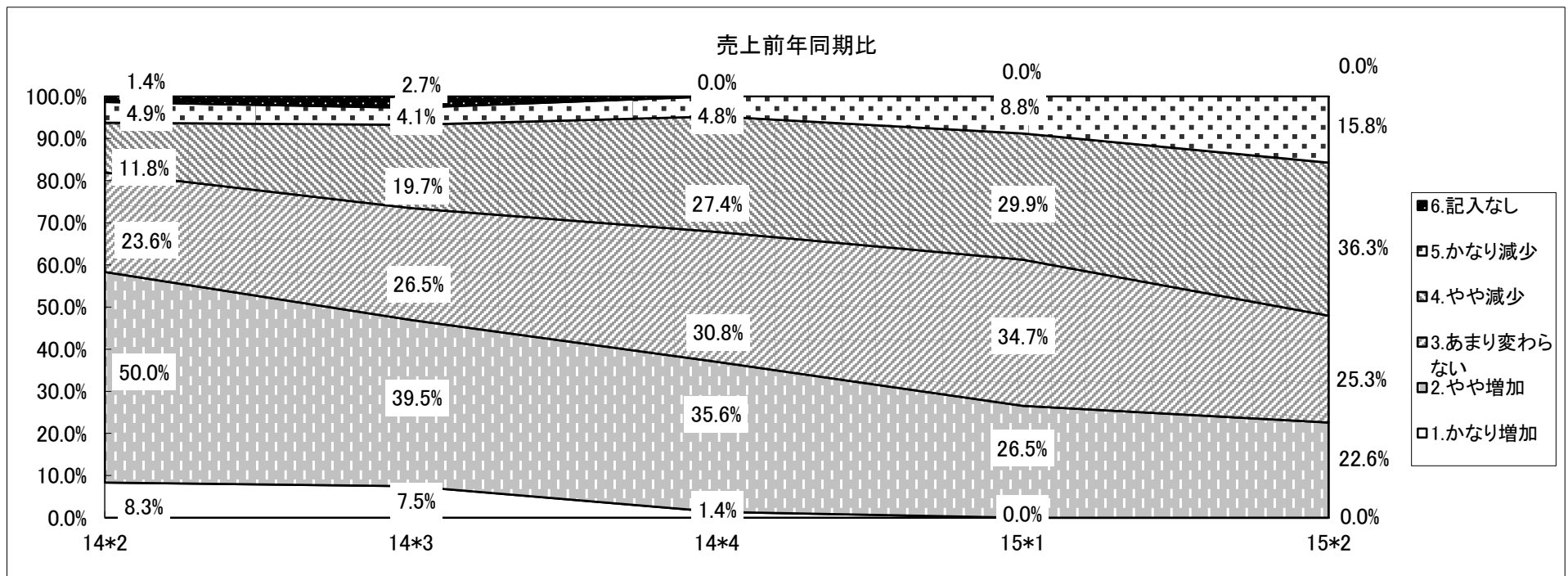
売上、前期比	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
1.かなり増加	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
2.やや増加	10	3	6	12	6	5	7	9	8	11	4	5	40	22	24
	25.0%	7.1%	14.0%	25.0%	12.5%	10.6%	18.9%	24.3%	22.2%	52.4%	20.0%	25.0%	27.4%	15.0%	16.4%
3.あまり変わらない	15	16	11	18	22	15	15	12	11	7	11	7	55	61	44
	37.5%	38.1%	25.6%	37.5%	45.8%	31.9%	40.5%	32.4%	30.6%	33.3%	55.0%	35.0%	37.7%	41.5%	30.1%
4.やや減少	15	20	23	18	16	22	13	13	14	3	4	6	49	53	65
	37.5%	47.6%	53.5%	37.5%	33.3%	46.8%	35.1%	35.1%	38.9%	14.3%	20.0%	30.0%	33.6%	36.1%	44.5%
5.かなり減少	0	3	3	0	3	4	2	3	2	0	1	2	2	10	11
	0.0%	7.1%	7.0%	0.0%	6.3%	8.5%	5.4%	8.1%	5.6%	0.0%	5.0%	10.0%	1.4%	6.8%	7.5%
6.記入なし	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



注) 15\*2とは、2015年度第2四半期を指します。

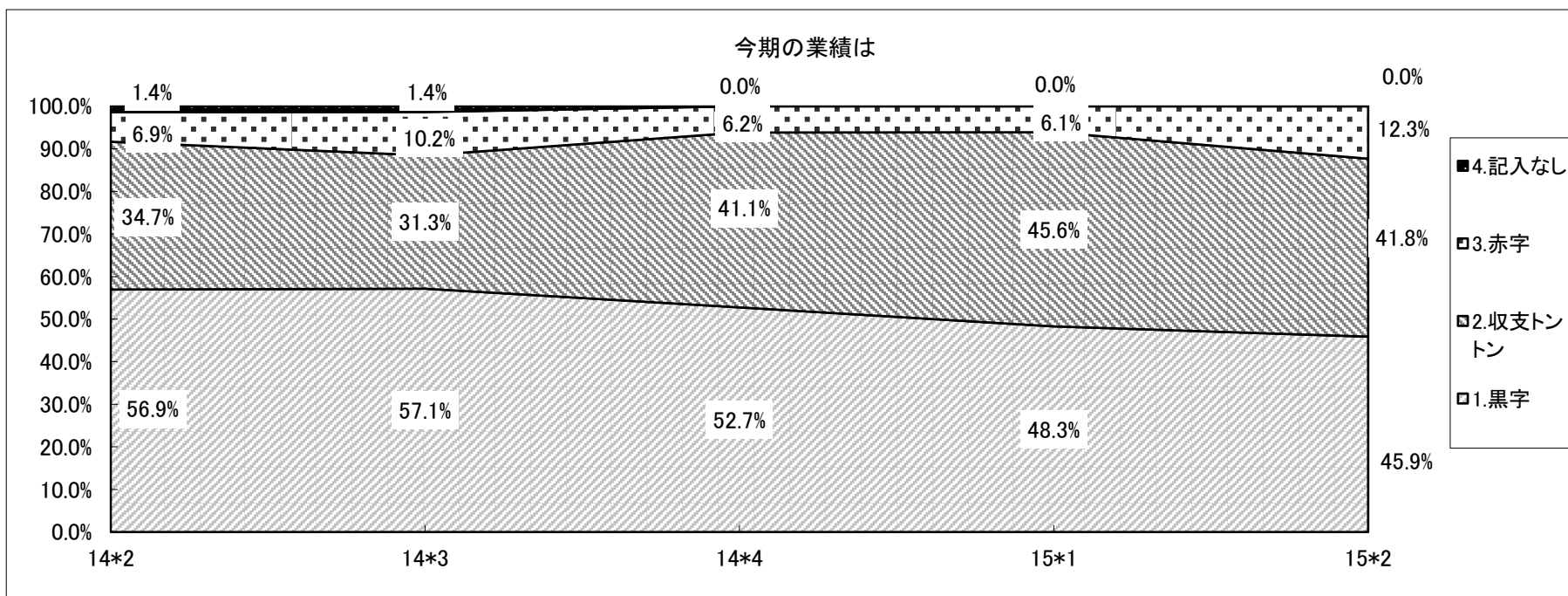
問3-口. 売上前年同期比

売上、前年同期比	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
1.かなり増加	1 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.4%	0 0.0%	0 0.0%
2.やや増加	13 32.5%	8 19.0%	7 16.3%	15 31.3%	12 25.0%	9 19.1%	14 37.8%	13 35.1%	10 27.8%	10 47.6%	6 30.0%	7 35.0%	52 35.6%	39 26.5%	33 22.6%
3.あまり変わらない	14 35.0%	12 28.6%	9 20.9%	16 33.3%	17 35.4%	12 25.5%	11 29.7%	15 40.5%	11 30.6%	4 19.0%	7 35.0%	5 25.0%	45 30.8%	51 34.7%	37 25.3%
4.やや減少	11 27.5%	19 45.2%	20 46.5%	15 31.3%	14 29.2%	17 36.2%	10 27.0%	5 13.5%	10 27.8%	4 19.0%	6 30.0%	6 30.0%	40 27.4%	44 29.9%	53 36.3%
5.かなり減少	1 2.5%	3 7.1%	7 16.3%	2 4.2%	5 10.4%	9 19.1%	2 5.4%	4 10.8%	5 13.9%	2 9.5%	1 5.0%	2 10.0%	7 4.8%	13 8.8%	23 15.8%
6.記入なし	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%



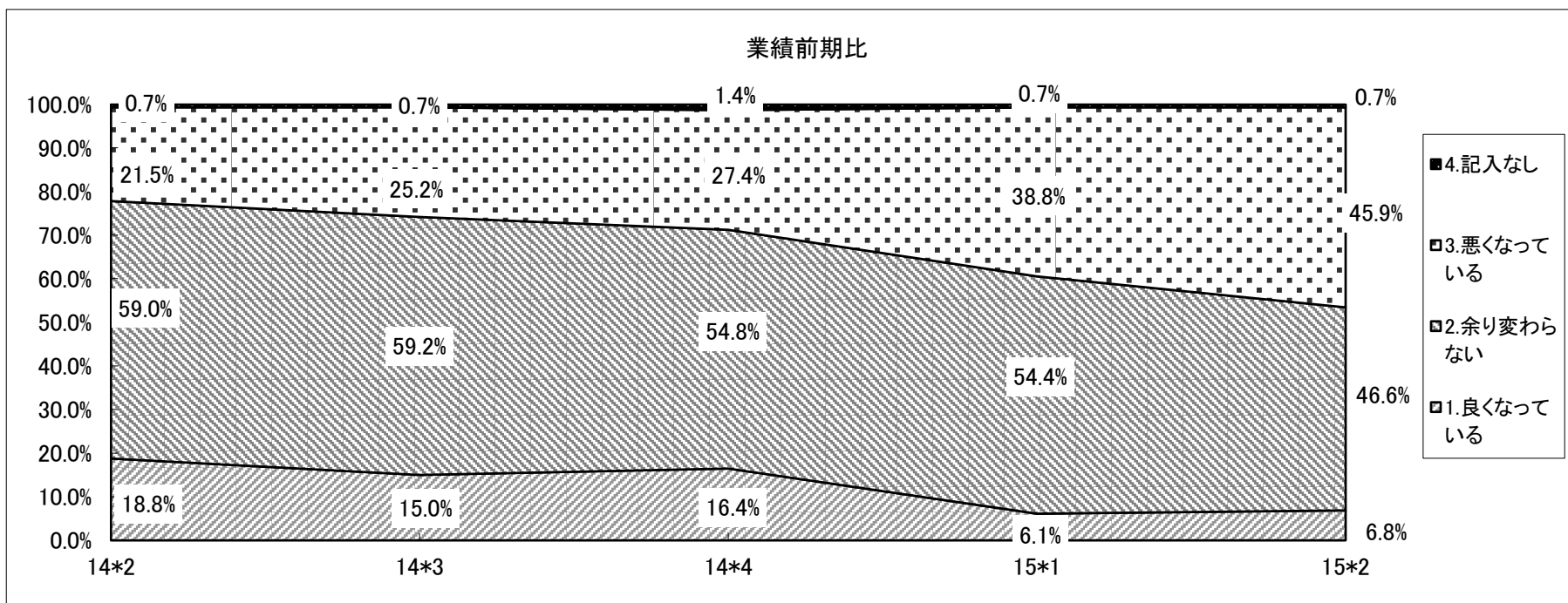
問4ーイ. 今期の業績は

今期業績	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
1.黒字	18 45.0%	18 42.9%	16 37.2%	29 60.4%	26 54.2%	25 53.2%	21 56.8%	20 54.1%	19 52.8%	9 42.9%	7 35.0%	7 35.0%	77 52.7%	71 48.3%	67 45.9%
2.収支トントン	20 50.0%	20 47.6%	21 48.8%	18 37.5%	21 43.8%	18 38.3%	13 35.1%	14 37.8%	14 38.9%	9 42.9%	12 60.0%	8 40.0%	60 41.1%	67 45.6%	61 41.8%
3.赤字	2 5.0%	4 9.5%	6 14.0%	1 2.1%	1 2.1%	4 8.5%	3 8.1%	3 8.1%	3 8.3%	3 14.3%	1 5.0%	5 25.0%	9 6.2%	9 6.1%	18 12.3%
4.記入なし	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%



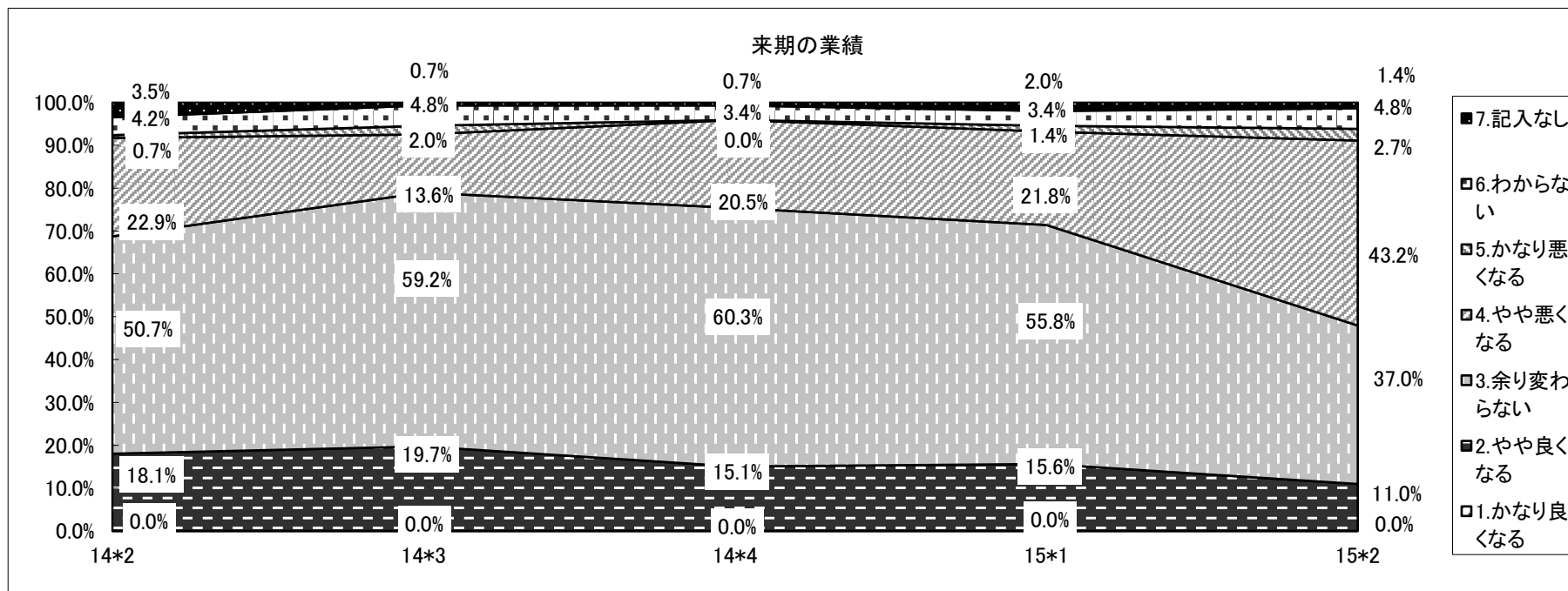
問4-ロ. 業績前期比

業績、前期比	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
1.良くなっている	3 7.5%	1 2.4%	3 7.0%	6 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	8 21.6%	6 16.2%	6 16.7%	7 33.3%	2 10.0%	1 5.0%	24 16.4%	9 6.1%	10 6.8%
2.余り変わらない	25 62.5%	26 61.9%	18 41.9%	28 58.3%	25 52.1%	24 51.1%	15 40.5%	18 48.6%	16 44.4%	12 57.1%	11 55.0%	10 50.0%	80 54.8%	80 54.4%	68 46.6%
3.悪くなっている	11 27.5%	15 35.7%	21 48.8%	13 27.1%	23 47.9%	23 48.9%	14 37.8%	13 35.1%	14 38.9%	2 9.5%	6 30.0%	9 45.0%	40 27.4%	57 38.8%	67 45.9%
4.記入なし	1 2.5%	0 0.0%	1 2.3%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	0 0.0%	2 1.4%	1 0.7%	1 0.7%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%



問4－ハ. 来期の業績は

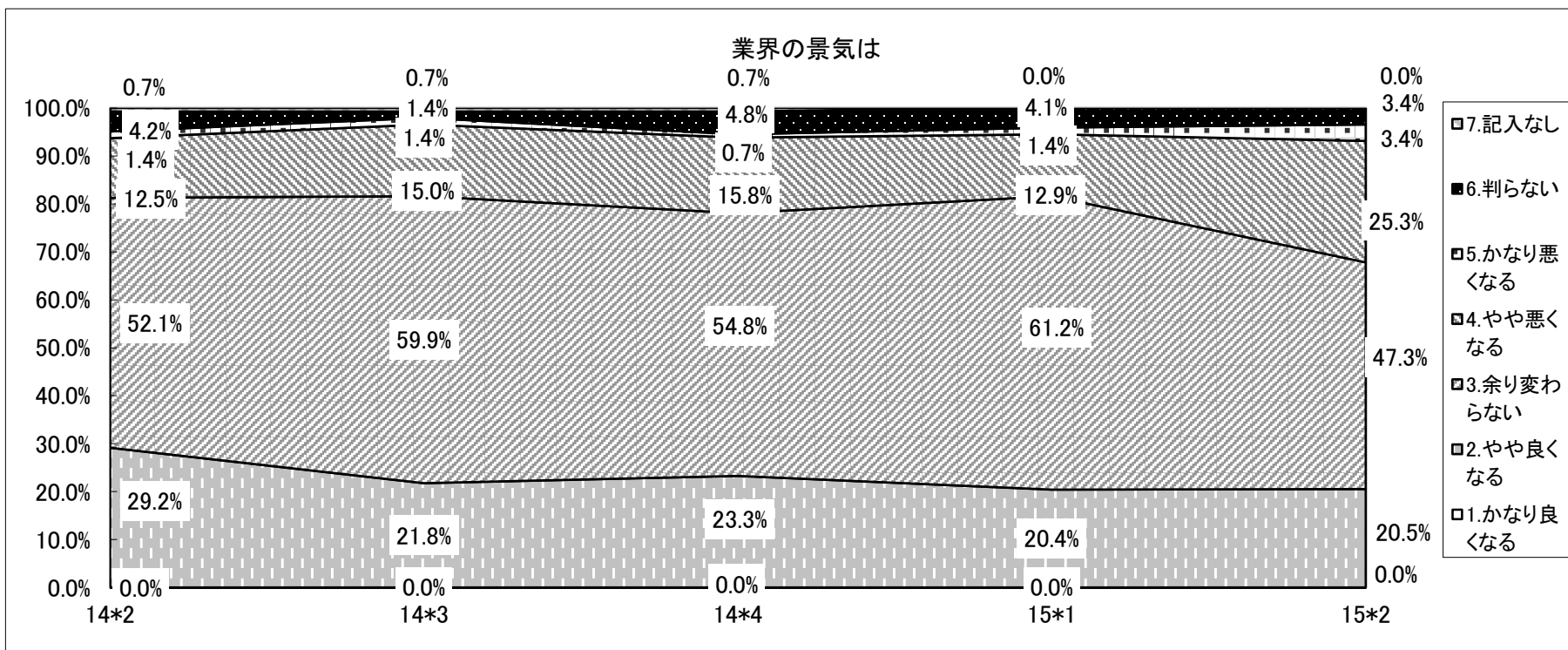
来期の業績	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
1.かなり良くなる	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2.やや良くなる	5	7	5	8	5	5	3	7	5	6	4	1	22	23	16
	12.5%	16.7%	11.6%	16.7%	10.4%	10.6%	8.1%	18.9%	13.9%	28.6%	20.0%	5.0%	15.1%	15.6%	11.0%
3.余り変わらない	24	23	18	28	27	14	25	20	13	11	12	9	88	82	54
	60.0%	54.8%	41.9%	58.3%	56.3%	29.8%	67.6%	54.1%	36.1%	52.4%	60.0%	45.0%	60.3%	55.8%	37.0%
4.やや悪くなる	9	6	15	9	13	24	9	9	15	3	4	9	30	32	63
	22.5%	14.3%	34.9%	18.8%	27.1%	51.1%	24.3%	24.3%	41.7%	14.3%	20.0%	45.0%	20.5%	21.8%	43.2%
5.かなり悪くなる	0	2	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	2	4
	0.0%	4.8%	2.3%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	2.7%
6.判らない	2	4	3	2	1	1	0	0	2	1	0	1	5	5	7
	5.0%	9.5%	7.0%	4.2%	2.1%	2.1%	0.0%	0.0%	5.6%	4.8%	0.0%	5.0%	3.4%	3.4%	4.8%
7.記入なし	0	0	1	1	2	1	0	1	0	0	0	0	1	3	2
	0.0%	0.0%	2.3%	2.1%	4.2%	2.1%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	2.0%	1.4%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%





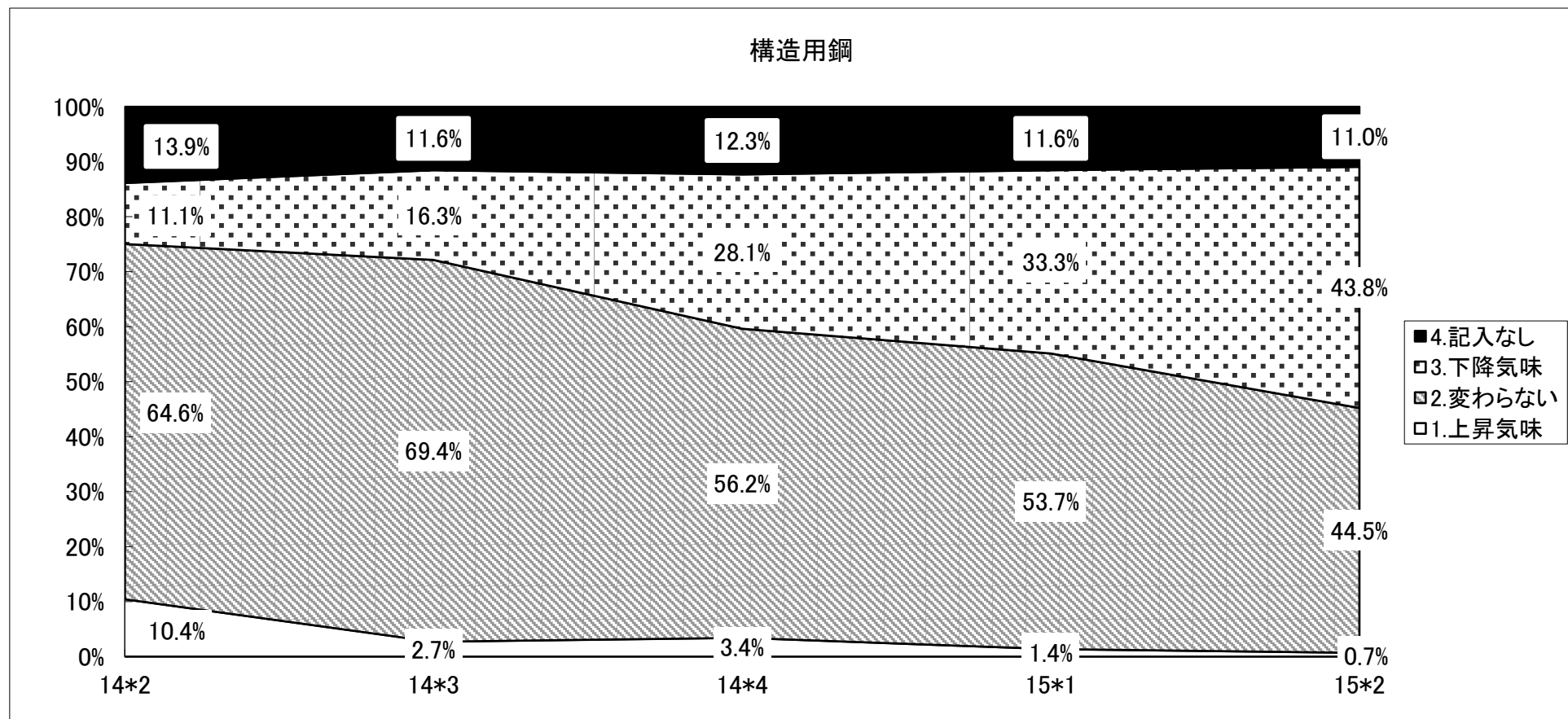
問4ー二. 業界の景気は

業界の景気は	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
1.かなり良くなる	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2.やや良くなる	11	10	12	10	8	7	5	8	8	8	4	3	34	30	30
	27.5%	23.8%	27.9%	20.8%	16.7%	14.9%	13.5%	21.6%	22.2%	38.1%	20.0%	15.0%	23.3%	20.4%	20.5%
3.余り変わらない	18	24	21	26	29	20	23	23	17	13	14	11	80	90	69
	45.0%	57.1%	48.8%	54.2%	60.4%	42.6%	62.2%	62.2%	47.2%	61.9%	70.0%	55.0%	54.8%	61.2%	47.3%
4.やや悪くなる	9	2	8	6	9	17	8	6	7	0	2	5	23	19	37
	22.5%	4.8%	18.6%	12.5%	18.8%	36.2%	21.6%	16.2%	19.4%	0.0%	10.0%	25.0%	15.8%	12.9%	25.3%
5.かなり悪くなる	1	2	1	0	0	3	0	0	1	0	0	0	1	2	5
	2.5%	4.8%	2.3%	0.0%	0.0%	6.4%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	1.4%	3.4%
6.判らない	1	4	1	5	2	0	1	0	3	0	0	1	7	6	5
	2.5%	9.5%	2.3%	10.4%	4.2%	0.0%	2.7%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	5.0%	4.8%	4.1%	3.4%
7.記入なし	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

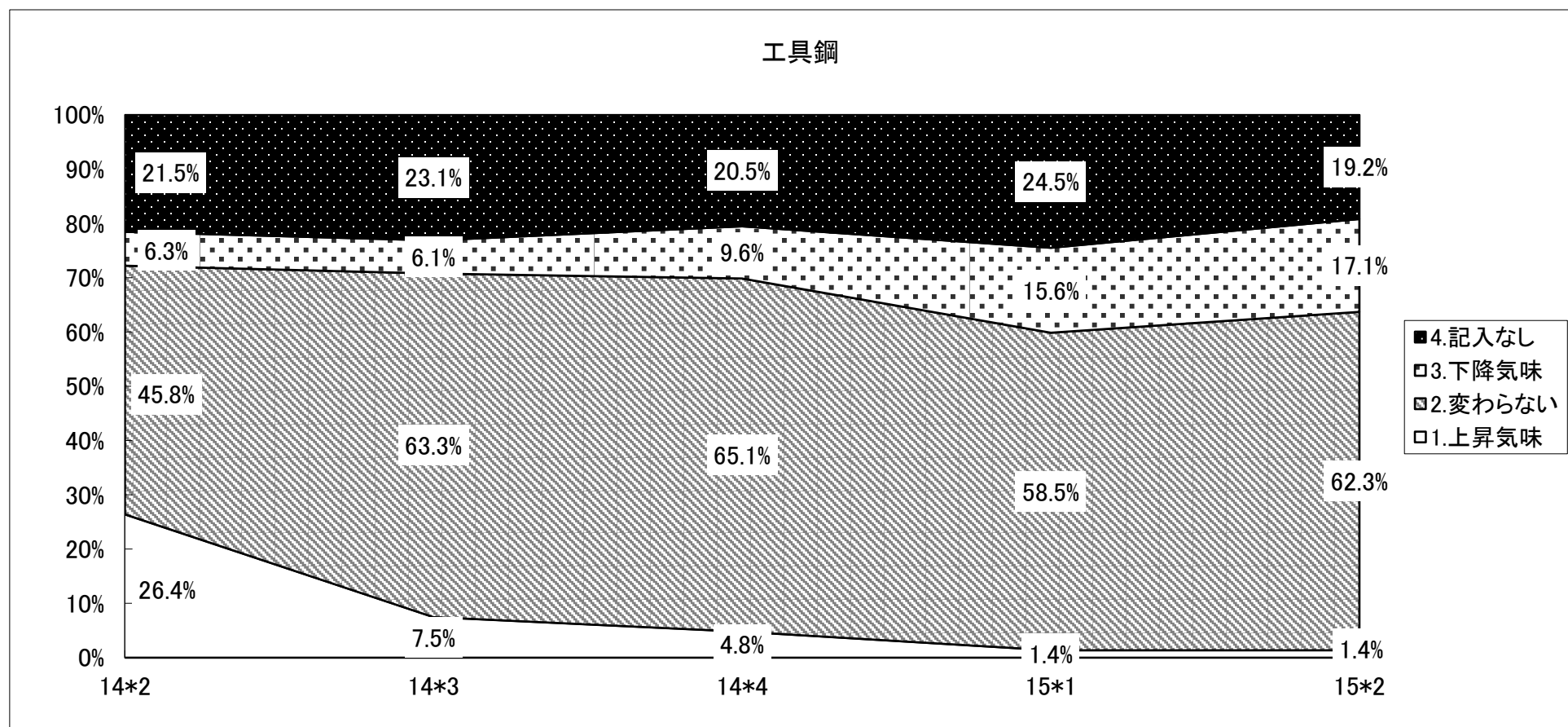


問5. 貴社の取扱商品の販売単価は前期に比べて

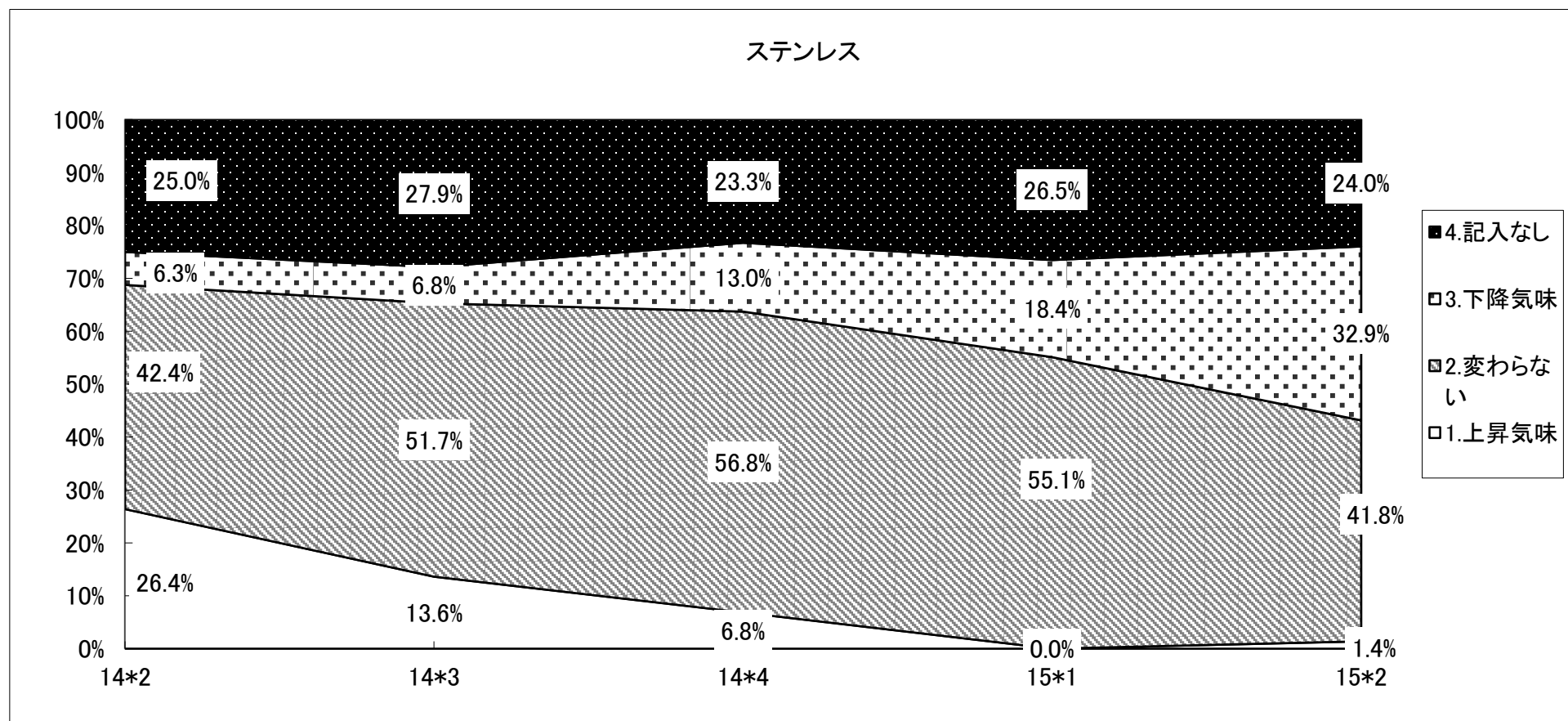
構造用鋼	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
1.上昇気味	1	0	1	1	0	0	0	1	0	3	1	0	5	2	1
	2.5%	0.0%	2.3%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	14.3%	5.0%	0.0%	3.4%	1.4%	0.7%
2.変わらない	25	23	19	21	23	18	23	18	16	13	15	12	82	79	65
	62.5%	54.8%	44.2%	43.8%	47.9%	38.3%	62.2%	48.6%	44.4%	61.9%	75.0%	60.0%	56.2%	53.7%	44.5%
3.下降気味	8	14	16	17	15	22	11	16	18	5	4	8	41	49	64
	20.0%	33.3%	37.2%	35.4%	31.3%	46.8%	29.7%	43.2%	50.0%	23.8%	20.0%	40.0%	28.1%	33.3%	43.8%
4.記入なし	6	5	7	9	10	7	3	2	2	0	0	0	18	17	16
	15.0%	11.9%	16.3%	18.8%	20.8%	14.9%	8.1%	5.4%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	12.3%	11.6%	11.0%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



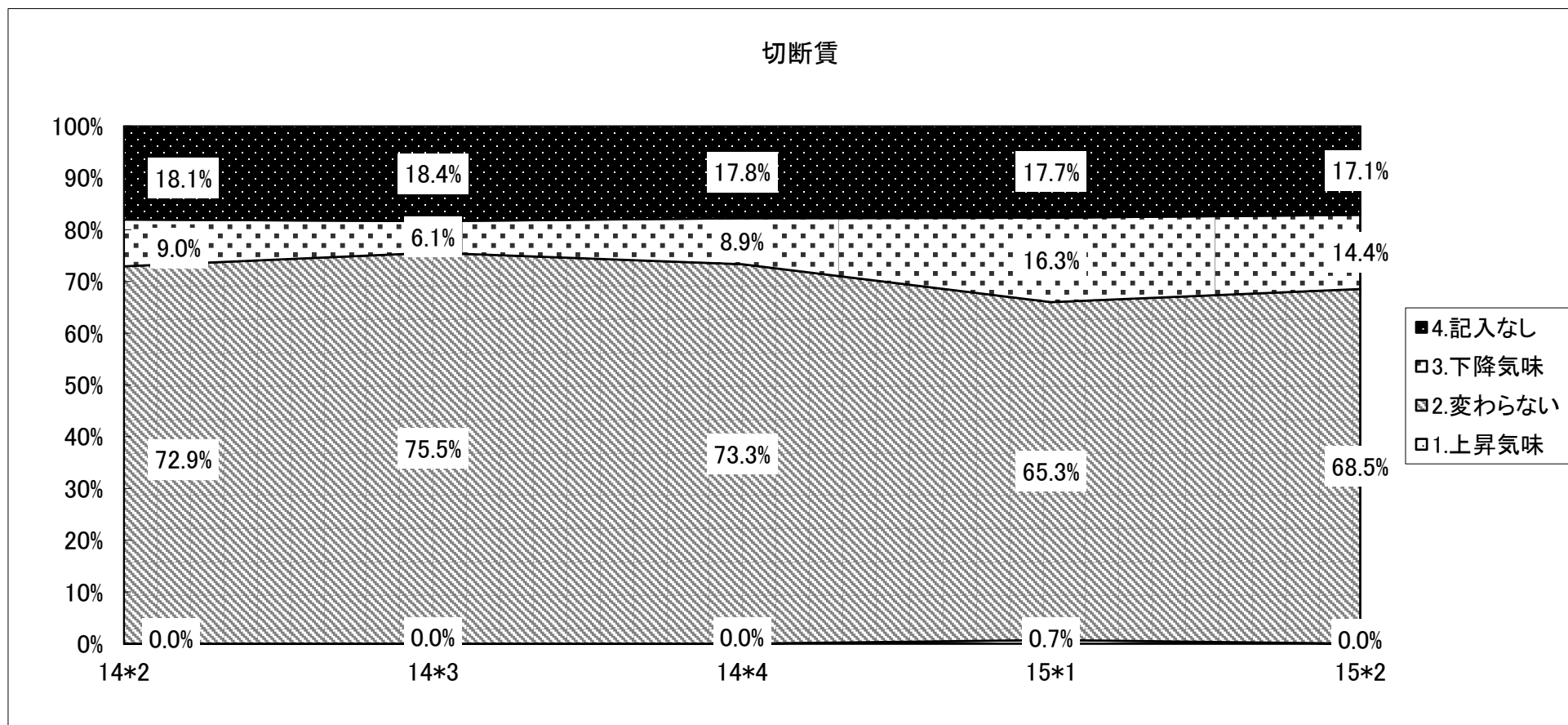
工具鋼	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
1.上昇気味	2	0	1	3	1	0	1	1	1	1	0	0	7	2	2
	5.0%	0.0%	2.3%	6.3%	2.1%	0.0%	2.7%	2.7%	2.8%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%	1.4%	1.4%
2.変わらない	26	22	26	27	24	28	25	23	20	17	17	17	95	86	91
	65.0%	52.4%	60.5%	56.3%	50.0%	59.6%	67.6%	62.2%	55.6%	81.0%	85.0%	85.0%	65.1%	58.5%	62.3%
3.下降気味	3	8	6	4	8	9	5	5	8	2	2	2	14	23	25
	7.5%	19.0%	14.0%	8.3%	16.7%	19.1%	13.5%	13.5%	22.2%	9.5%	10.0%	10.0%	9.6%	15.6%	17.1%
4.記入なし	9	12	10	14	15	10	6	8	7	1	1	1	30	36	28
	22.5%	28.6%	23.3%	29.2%	31.3%	21.3%	16.2%	21.6%	19.4%	4.8%	5.0%	5.0%	20.5%	24.5%	19.2%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



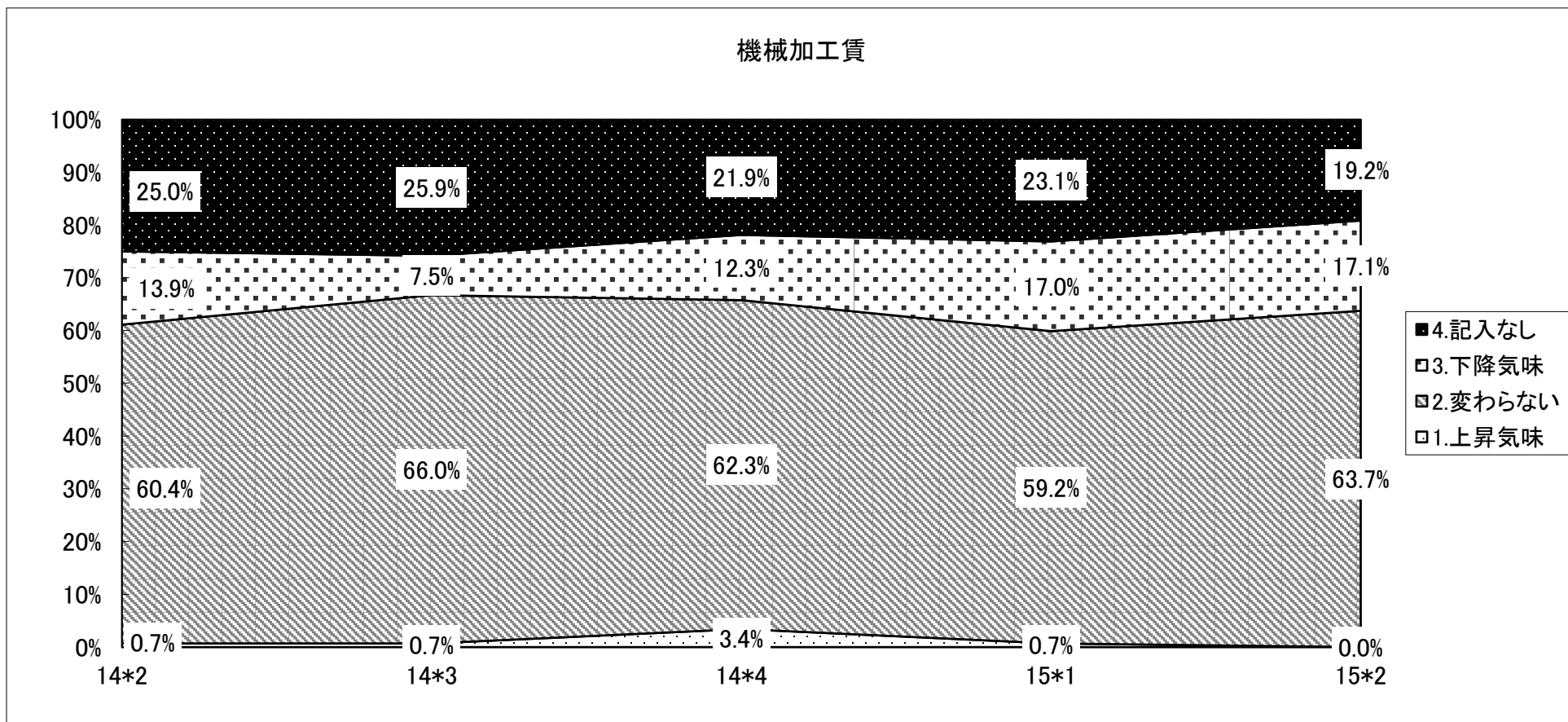
ステンレス	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
1.上昇気味	3 7.5%	0 0.0%	1 2.3%	2 4.2%	0 0.0%	1 2.1%	2 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	10 6.8%	0 0.0%	2 1.4%
2.変わらない	22 55.0%	28 66.7%	19 44.2%	23 47.9%	19 39.6%	16 34.0%	25 67.6%	23 62.2%	17 47.2%	13 61.9%	11 55.0%	9 45.0%	83 56.8%	81 55.1%	61 41.8%
3.下降気味	4 10.0%	5 11.9%	11 25.6%	9 18.8%	12 25.0%	19 40.4%	2 5.4%	5 13.5%	11 30.6%	4 19.0%	5 25.0%	7 35.0%	19 13.0%	27 18.4%	48 32.9%
4.記入なし	11 27.5%	9 21.4%	12 27.9%	14 29.2%	17 35.4%	11 23.4%	8 21.6%	9 24.3%	8 22.2%	1 4.8%	4 20.0%	4 20.0%	34 23.3%	39 26.5%	35 24.0%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%



切断賃	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
1.上昇気味	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
2.変わらない	30	30	32	31	23	27	30	27	26	16	16	15	107	96	100
	75.0%	71.4%	74.4%	64.6%	47.9%	57.4%	81.1%	73.0%	72.2%	76.2%	80.0%	75.0%	73.3%	65.3%	68.5%
3.下降気味	0	3	3	6	12	9	3	6	5	4	3	4	13	24	21
	0.0%	7.1%	7.0%	12.5%	25.0%	19.1%	8.1%	16.2%	13.9%	19.0%	15.0%	20.0%	8.9%	16.3%	14.4%
4.記入なし	10	9	8	11	12	11	4	4	5	1	1	1	26	26	25
	25.0%	21.4%	18.6%	22.9%	25.0%	23.4%	10.8%	10.8%	13.9%	4.8%	5.0%	5.0%	17.8%	17.7%	17.1%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

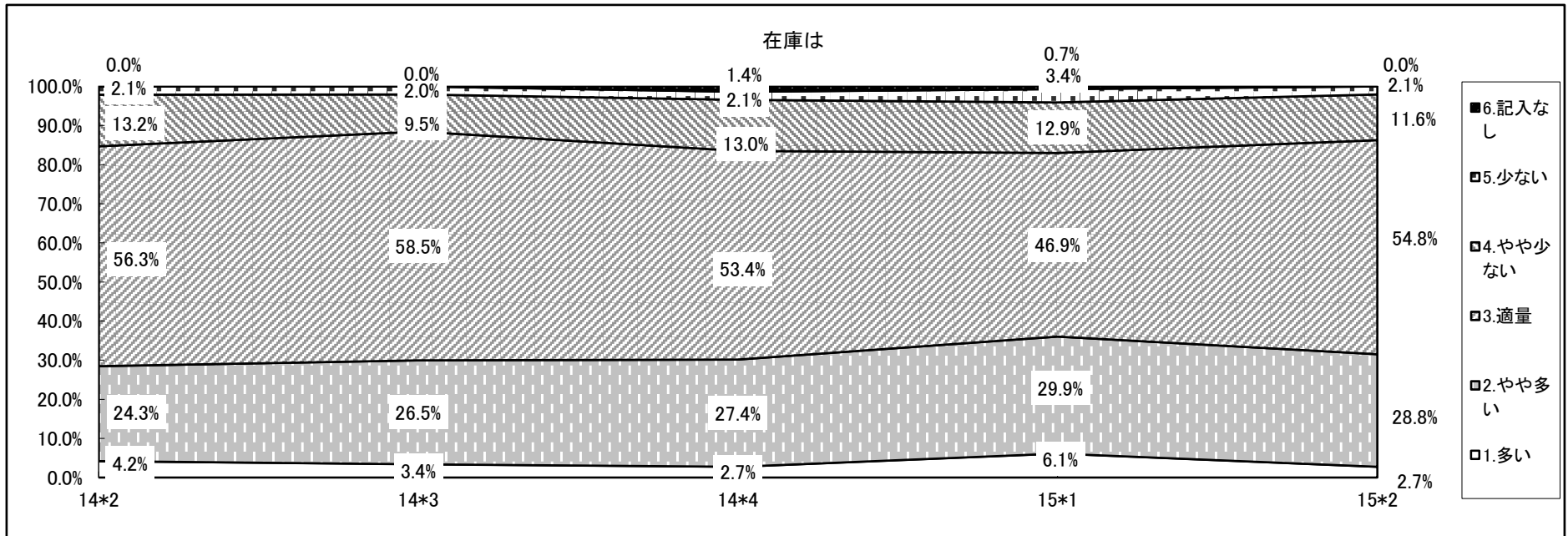


機械加工賃	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
1.上昇気味	2	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	5	1	0
	5.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	3.4%	0.7%	0.0%
2.変わらない	26	23	28	31	25	27	21	24	24	13	15	14	91	87	93
	65.0%	54.8%	65.1%	64.6%	52.1%	57.4%	56.8%	64.9%	66.7%	61.9%	75.0%	70.0%	62.3%	59.2%	63.7%
3.下降気味	1	7	6	4	9	10	7	5	4	6	4	5	18	25	25
	2.5%	16.7%	14.0%	8.3%	18.8%	21.3%	18.9%	13.5%	11.1%	28.6%	20.0%	25.0%	12.3%	17.0%	17.1%
4.記入なし	11	12	9	12	14	10	8	7	8	1	1	1	32	34	28
	27.5%	28.6%	20.9%	25.0%	29.2%	21.3%	21.6%	18.9%	22.2%	4.8%	5.0%	5.0%	21.9%	23.1%	19.2%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



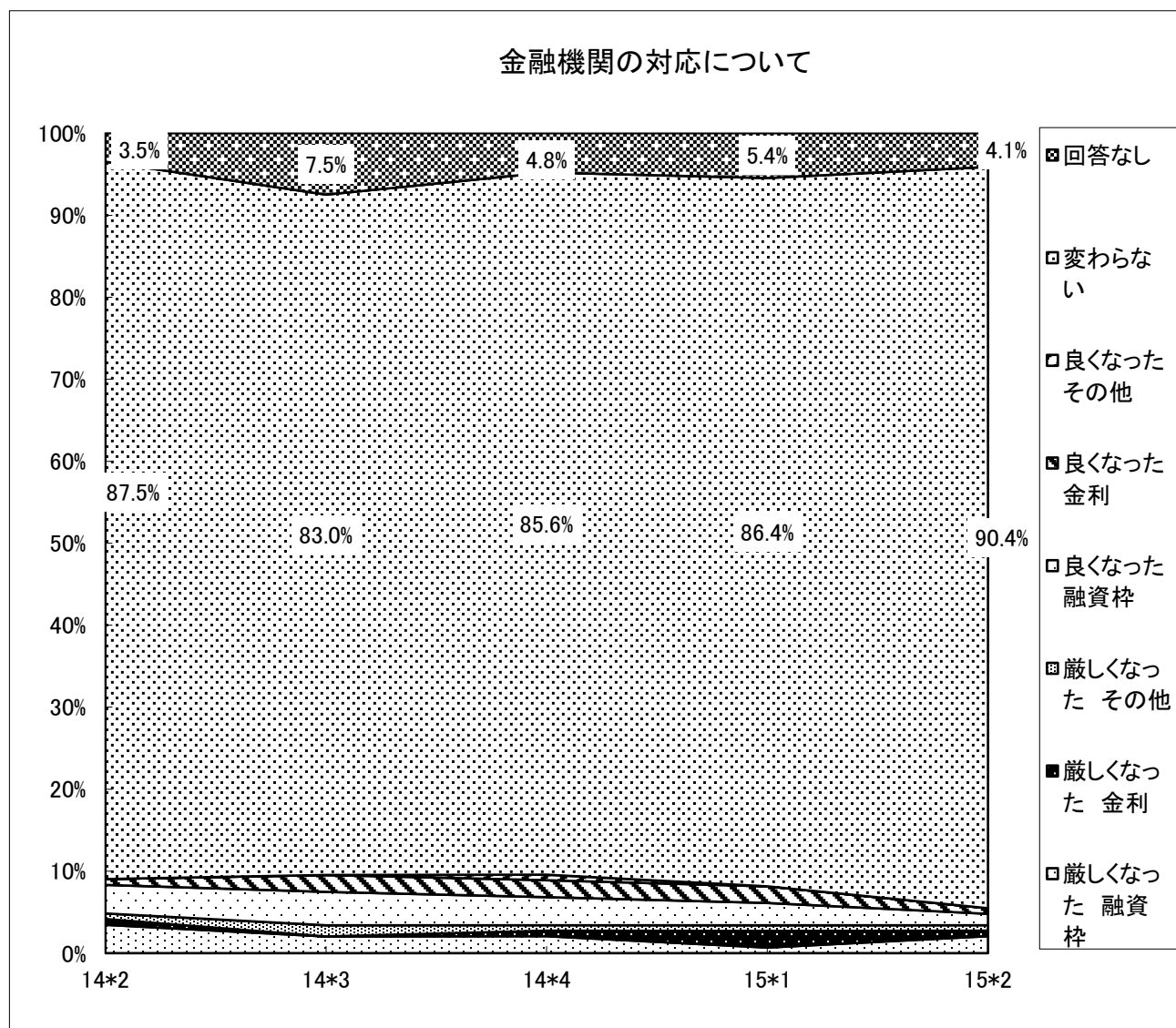
問6. 在庫は

在庫は	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
1.多い	1 2.5%	5 11.9%	3 7.0%	2 4.2%	2 4.2%	1 2.1%	1 2.7%	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	0 0.0%	4 2.7%	9 6.1%	4 2.7%
2.やや多い	15 37.5%	14 33.3%	14 32.6%	17 35.4%	15 31.3%	17 36.2%	6 16.2%	11 29.7%	9 25.0%	2 9.5%	4 20.0%	2 10.0%	40 27.4%	44 29.9%	42 28.8%
3.適量	16 40.0%	17 40.5%	20 46.5%	25 52.1%	26 54.2%	23 48.9%	23 62.2%	18 48.6%	23 63.9%	14 66.7%	8 40.0%	14 70.0%	78 53.4%	69 46.9%	80 54.8%
4.やや少ない	5 12.5%	4 9.5%	6 14.0%	4 8.3%	4 8.3%	6 12.8%	6 16.2%	5 13.5%	2 5.6%	4 19.0%	6 30.0%	3 15.0%	19 13.0%	19 12.9%	17 11.6%
5.少ない	1 2.5%	2 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.7%	2 5.4%	2 5.6%	1 4.8%	1 5.0%	1 5.0%	3 2.1%	5 3.4%	3 2.1%
6.記入なし	2 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.4%	1 0.7%	0 0.0%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%



問7. 金融機関の対応について

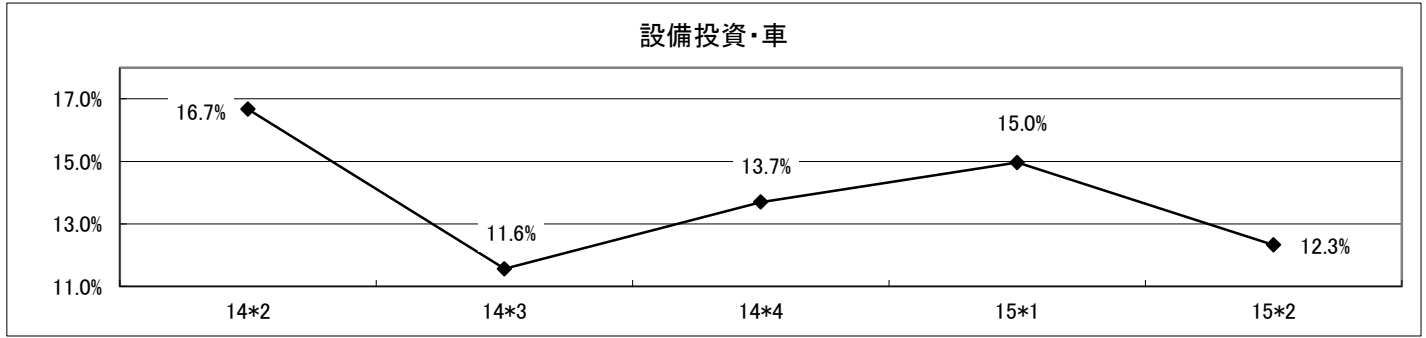
	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
厳しくなった 融資枠	1 2.5%	0 0.0%	2 4.7%	2 4.2%	1 2.1%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.1%	1 0.7%	3 2.1%
厳しくなった 金利	1 2.5%	2 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.1%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	3 2.0%	1 0.7%
厳しくなった その他	1 2.5%	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	0 0.0%	1 0.7%	1 0.7%	1 0.7%
良くなった 融資枠	1 2.5%	0 0.0%	1 2.3%	1 2.1%	1 2.1%	1 2.1%	2 5.4%	2 5.4%	0 0.0%	1 4.8%	1 5.0%	0 0.0%	5 3.4%	4 2.7%	2 1.4%
良くなった 金利	2 5.0%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.8%	1 4.8%	1 5.0%	0 0.0%	3 2.1%	3 2.0%	1 0.7%
良くなった その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%
変わらない	32 80.0%	36 85.7%	36 83.7%	41 85.4%	41 85.4%	42 89.4%	34 91.9%	33 89.2%	34 94.4%	18 85.7%	17 85.0%	20 100.0%	125 85.6%	127 86.4%	132 90.4%
回答なし	2 5.0%	3 7.1%	3 7.0%	4 8.3%	3 6.3%	2 4.3%	1 2.7%	2 5.4%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 4.8%	8 5.4%	6 4.1%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%



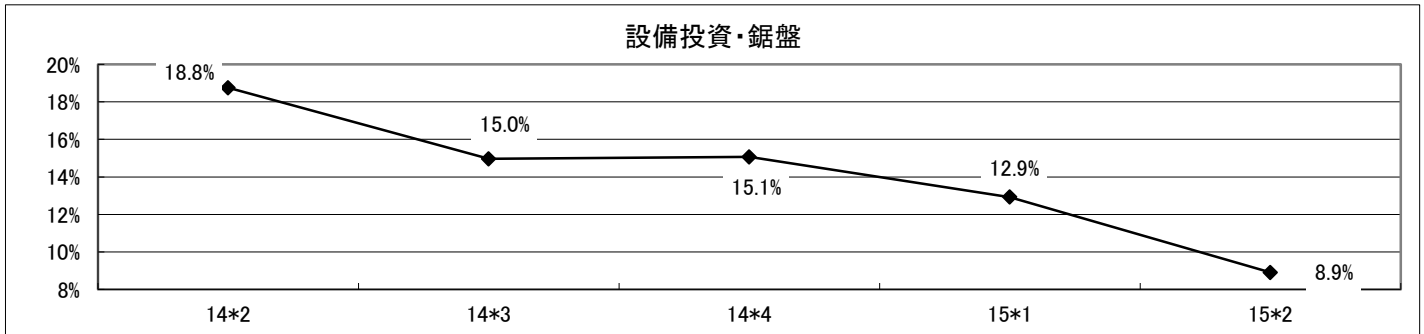


問8. 設備投資

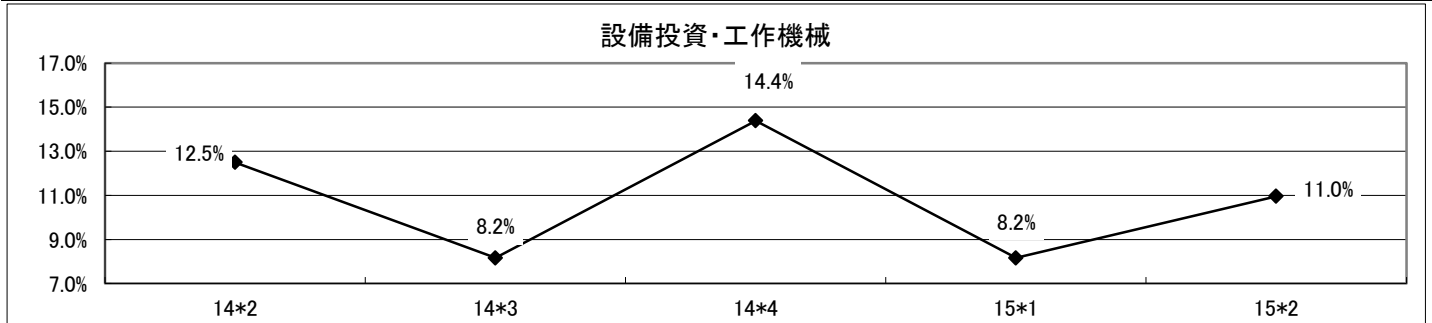
車	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
する	3 7.5%	3 7.1%	2 4.7%	9 18.8%	9 18.8%	7 14.9%	6 16.2%	4 10.8%	4 11.1%	2 9.5%	6 30.0%	5 25.0%	20 13.7%	22 15.0%	18 12.3%
しない	37 92.5%	39 92.9%	41 95.3%	39 81.3%	39 81.3%	40 85.1%	31 83.8%	33 89.2%	32 88.9%	19 90.5%	14 70.0%	15 75.0%	126 86.3%	125 85.0%	128 87.7%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%



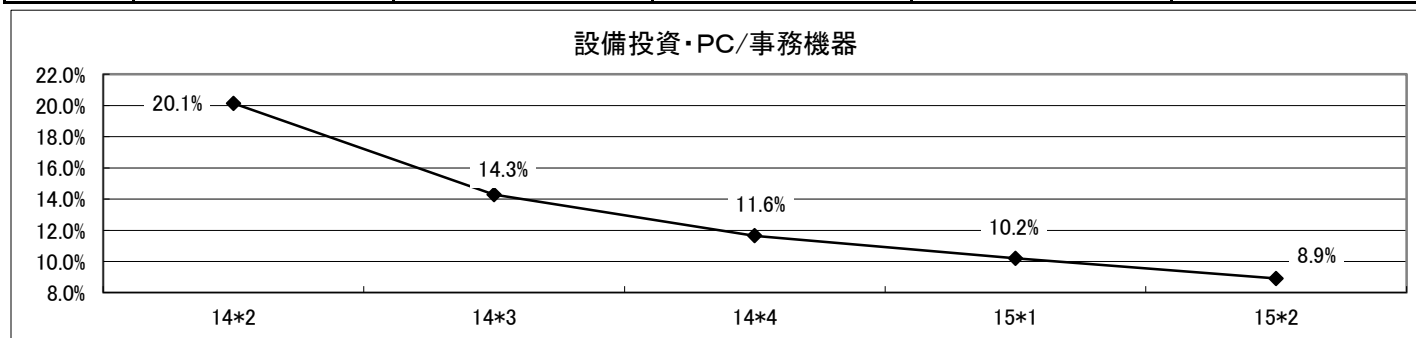
鋸盤	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
する	6 15.0%	5 11.9%	5 11.6%	11 22.9%	11 22.9%	6 12.8%	4 10.8%	1 2.7%	1 2.8%	1 4.8%	2 10.0%	1 5.0%	22 15.1%	19 12.9%	13 8.9%
しない	34 85.0%	37 88.1%	38 88.4%	37 77.1%	37 77.1%	41 87.2%	33 89.2%	36 97.3%	35 97.2%	20 95.2%	18 90.0%	19 95.0%	124 84.9%	128 87.1%	133 91.1%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%



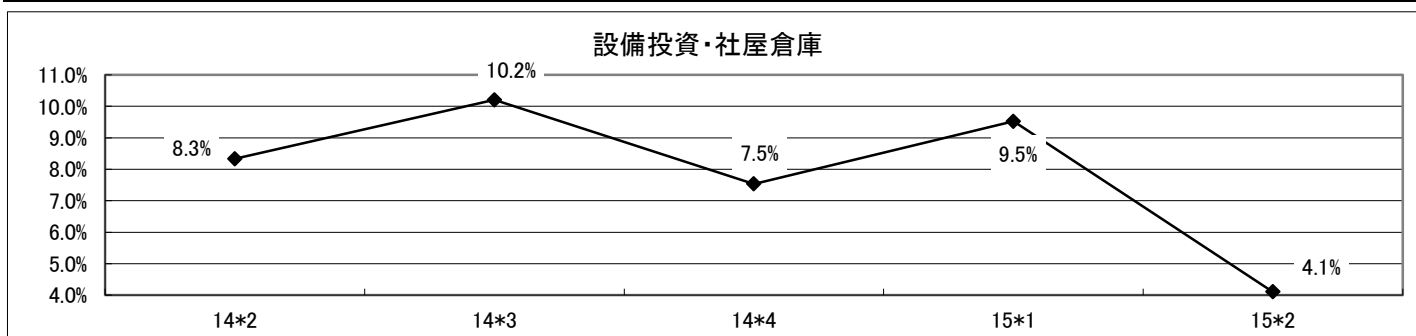
工作機械	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
する	7 17.5%	4 9.5%	7 16.3%	5 10.4%	3 6.3%	2 4.3%	5 13.5%	3 8.1%	5 13.9%	4 19.0%	2 10.0%	2 10.0%	21 14.4%	12 8.2%	16 11.0%
しない	33 82.5%	38 90.5%	36 83.7%	43 89.6%	45 93.8%	45 95.7%	32 86.5%	34 91.9%	31 86.1%	17 81.0%	18 90.0%	18 90.0%	125 85.6%	135 91.8%	130 89.0%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%



・PC/ 事務機器	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
する	3 7.5%	1 2.4%	2 4.7%	9 18.8%	8 16.7%	6 12.8%	2 5.4%	4 10.8%	5 13.9%	3 14.3%	2 10.0%	0 0.0%	17 11.6%	15 10.2%	13 8.9%
しない	37 92.5%	41 97.6%	41 95.3%	39 81.3%	40 83.3%	41 87.2%	35 94.6%	33 89.2%	31 86.1%	18 85.7%	18 90.0%	20 100.0%	129 88.4%	132 89.8%	133 91.1%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%

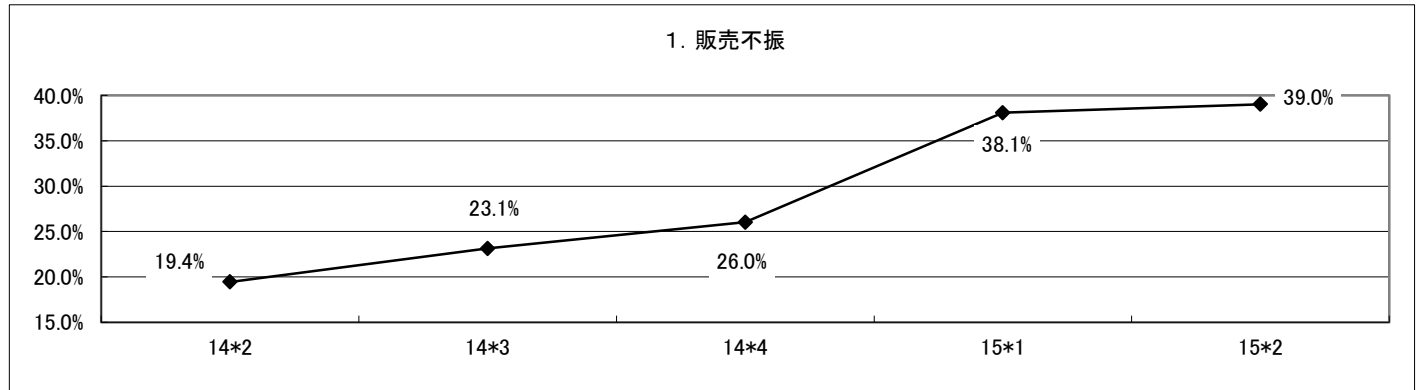


社屋倉庫	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
する	2 5.0%	3 7.1%	1 2.3%	7 14.6%	7 14.6%	3 6.4%	1 2.7%	3 8.1%	2 5.6%	1 4.8%	1 5.0%	0 0.0%	11 7.5%	14 9.5%	6 4.1%
しない	38 95.0%	39 92.9%	42 97.7%	41 85.4%	41 85.4%	44 93.6%	36 97.3%	34 91.9%	34 94.4%	20 95.2%	19 95.0%	20 100.0%	135 92.5%	133 90.5%	140 95.9%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%

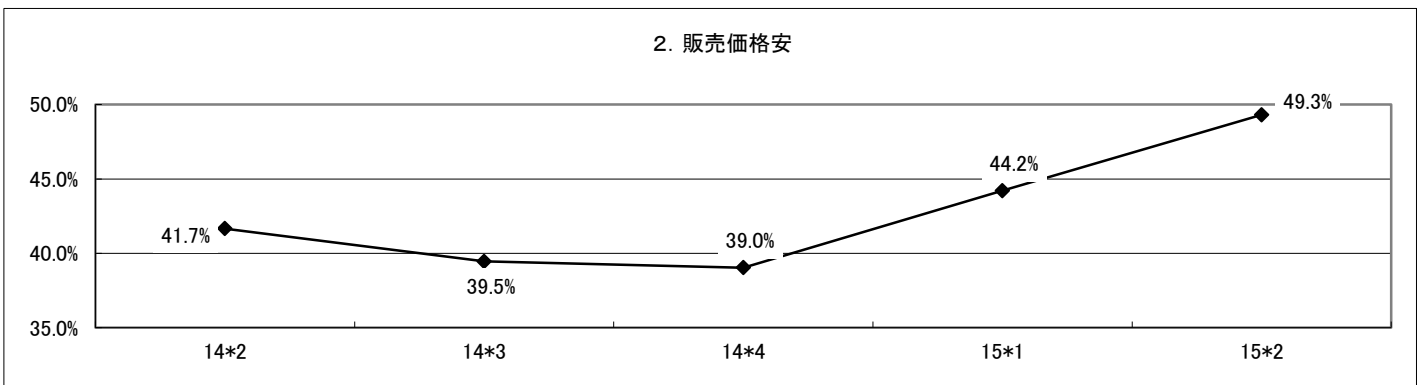


問9. 経営上の問題点

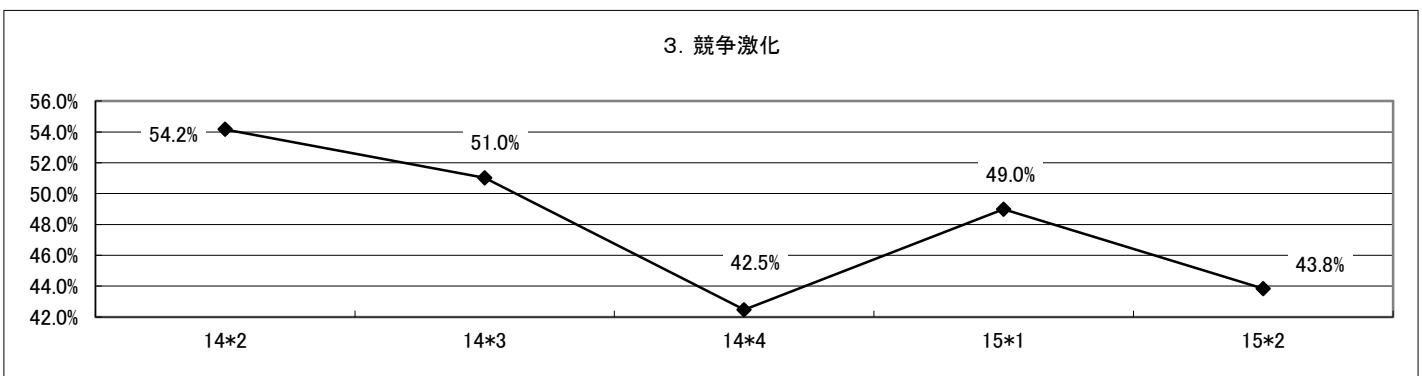
販売不振	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
あり	13	25	18	8	13	19	14	16	12	3	2	8	38	56	57
	32.5%	59.5%	41.9%	16.7%	27.1%	40.4%	37.8%	43.2%	33.3%	14.3%	10.0%	40.0%	26.0%	38.1%	39.0%
なし	27	17	25	40	35	28	23	21	24	18	18	12	108	91	89
	67.5%	40.5%	58.1%	83.3%	72.9%	59.6%	62.2%	56.8%	66.7%	85.7%	90.0%	60.0%	74.0%	61.9%	61.0%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



販売価格安	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
あり	16	17	21	20	24	26	13	18	18	8	6	7	57	65	72
	40.0%	40.5%	48.8%	41.7%	50.0%	55.3%	35.1%	48.6%	50.0%	38.1%	30.0%	35.0%	39.0%	44.2%	49.3%
なし	24	25	22	28	24	21	24	19	18	13	14	13	89	82	74
	60.0%	59.5%	51.2%	58.3%	50.0%	44.7%	64.9%	51.4%	50.0%	61.9%	70.0%	65.0%	61.0%	55.8%	50.7%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

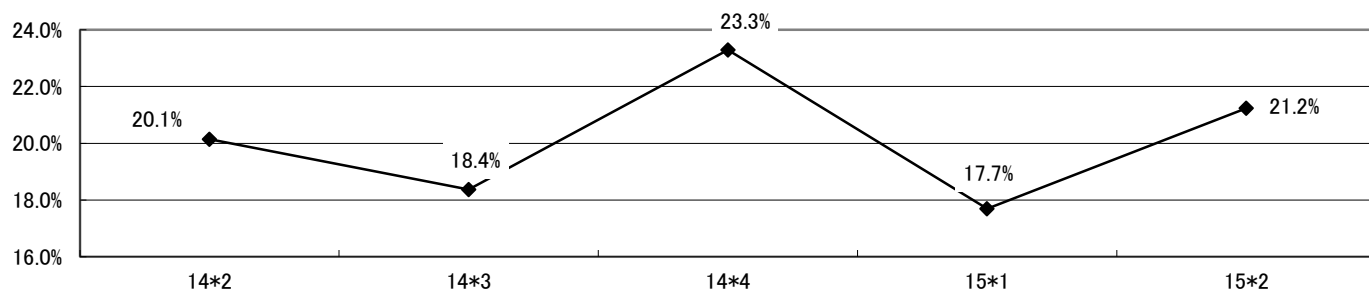


競争激化	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
あり	20	19	19	20	26	18	14	17	19	8	10	8	62	72	64
	50.0%	45.2%	44.2%	41.7%	54.2%	38.3%	37.8%	45.9%	52.8%	38.1%	50.0%	40.0%	42.5%	49.0%	43.8%
なし	20	23	24	28	22	29	23	20	17	13	10	12	84	75	82
	50.0%	54.8%	55.8%	58.3%	45.8%	61.7%	62.2%	54.1%	47.2%	61.9%	50.0%	60.0%	57.5%	51.0%	56.2%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



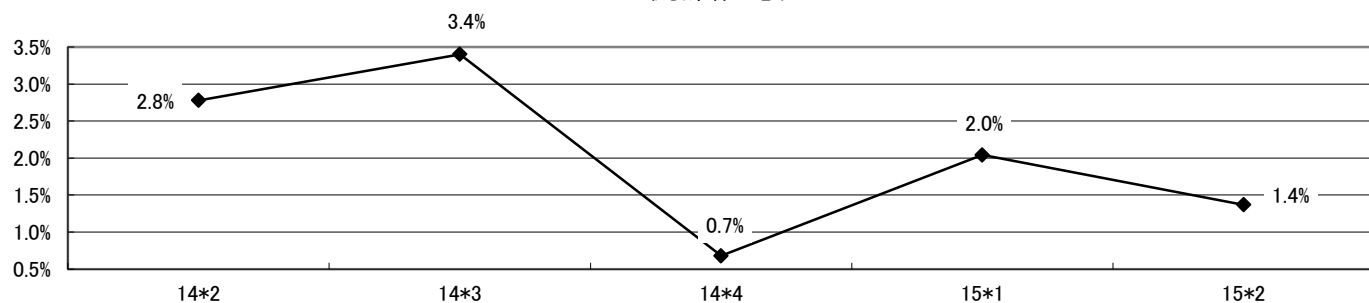
客先ニーズの変化	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
あり	9	10	10	12	6	8	7	6	9	6	4	4	34	26	31
	22.5%	23.8%	23.3%	25.0%	12.5%	17.0%	18.9%	16.2%	25.0%	28.6%	20.0%	20.0%	23.3%	17.7%	21.2%
なし	31	32	33	36	42	39	30	31	27	15	16	16	112	121	115
	77.5%	76.2%	76.7%	75.0%	87.5%	83.0%	81.1%	83.8%	75.0%	71.4%	80.0%	80.0%	76.7%	82.3%	78.8%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

4. 客先ニーズの変化



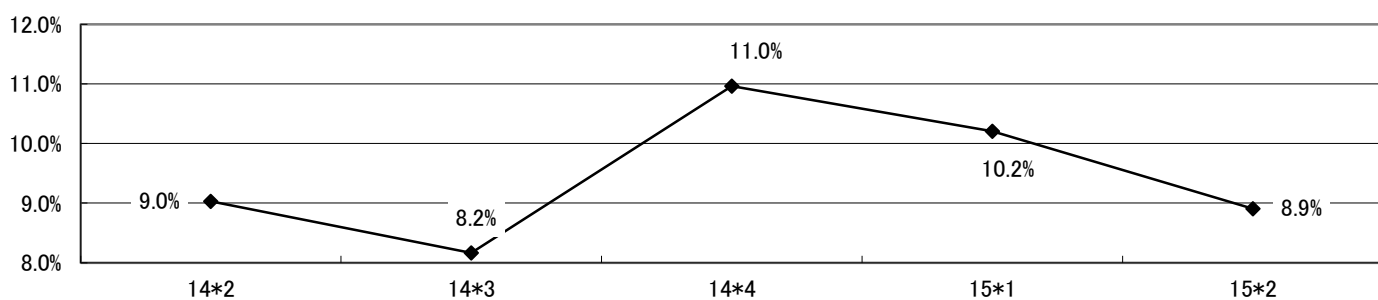
取引条件の悪化	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
あり	1	2	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	3	2
	2.5%	4.8%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	2.0%	1.4%
なし	39	40	42	48	48	47	37	36	35	21	20	20	145	144	144
	97.5%	95.2%	97.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	97.3%	97.2%	100.0%	100.0%	100.0%	99.3%	98.0%	98.6%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

5. 取引条件の悪化



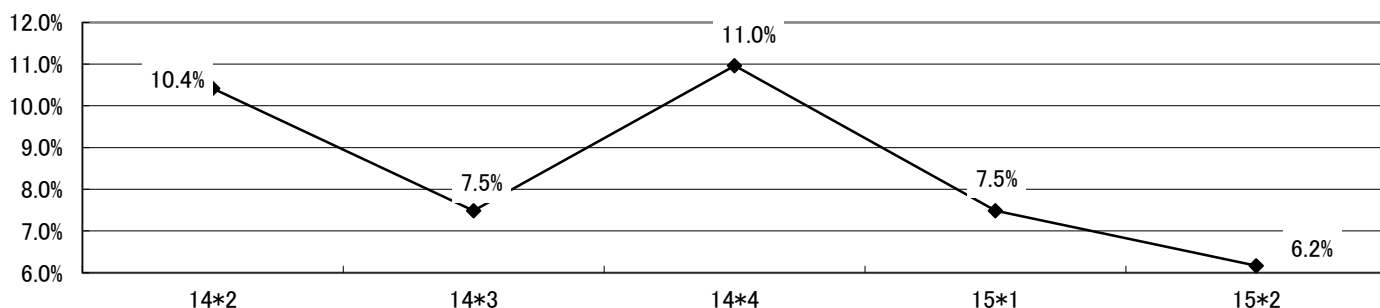
人件費増	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
あり	6	5	3	4	3	5	4	5	4	2	2	1	16	15	13
	15.0%	11.9%	7.0%	8.3%	6.3%	10.6%	10.8%	13.5%	11.1%	9.5%	10.0%	5.0%	11.0%	10.2%	8.9%
なし	34	37	40	44	45	42	33	32	32	19	18	19	130	132	133
	85.0%	88.1%	93.0%	91.7%	93.8%	89.4%	89.2%	86.5%	88.9%	90.5%	90.0%	95.0%	89.0%	89.8%	91.1%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

6. 人件費増



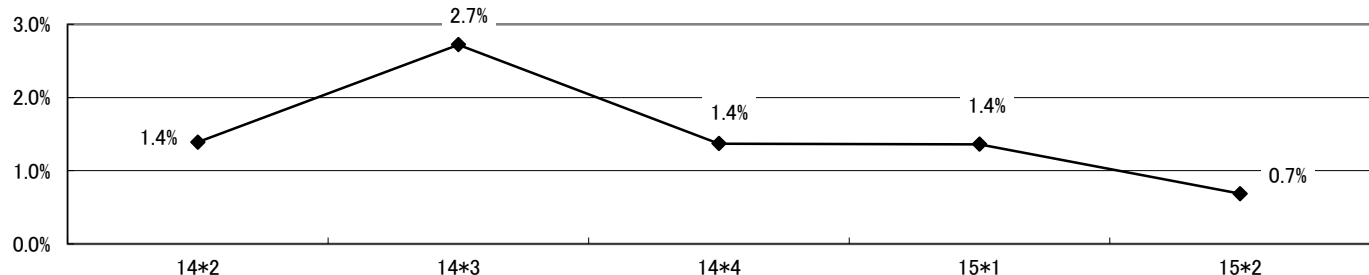
その他の 経費増	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
あり	8	6	3	4	2	3	4	1	3	0	2	0	16	11	9
	20.0%	14.3%	7.0%	8.3%	4.2%	6.4%	10.8%	2.7%	8.3%	0.0%	10.0%	0.0%	11.0%	7.5%	6.2%
なし	32	36	40	44	46	44	33	36	33	21	18	20	130	136	137
	80.0%	85.7%	93.0%	91.7%	95.8%	93.6%	89.2%	97.3%	91.7%	100.0%	90.0%	100.0%	89.0%	92.5%	93.8%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

7. その他経費増



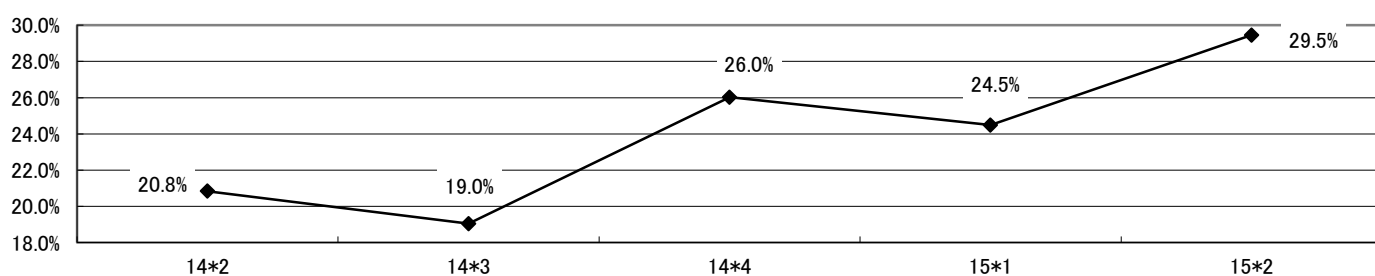
資金繰り	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
あり	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	2	2	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%	2.8%	4.8%	5.0%	0.0%	1.4%	1.4%	0.7%
なし	40	42	43	48	48	47	36	36	35	20	19	20	144	145	145
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	97.3%	97.3%	97.2%	95.2%	95.0%	100.0%	98.6%	98.6%	99.3%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

8. 資金繰り



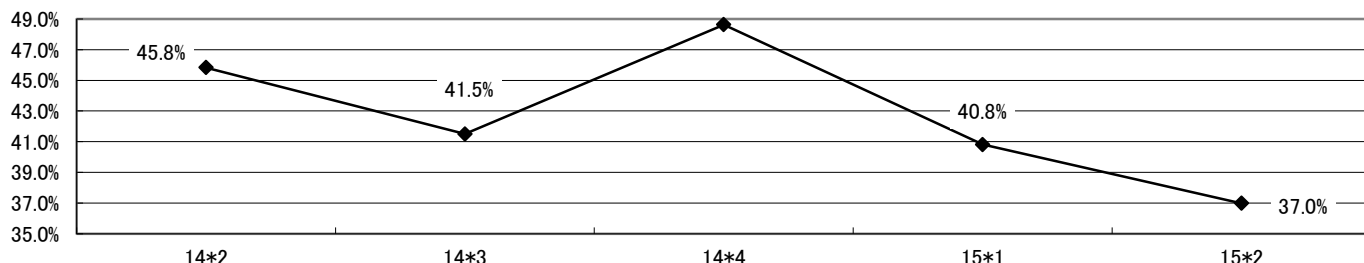
従業員確保	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
あり	11	7	9	10	9	11	11	13	17	6	7	6	38	36	43
	27.5%	16.7%	20.9%	20.8%	18.8%	23.4%	29.7%	35.1%	47.2%	28.6%	35.0%	30.0%	26.0%	24.5%	29.5%
なし	29	35	34	38	39	36	26	24	19	15	13	14	108	111	103
	72.5%	83.3%	79.1%	79.2%	81.3%	76.6%	70.3%	64.9%	52.8%	71.4%	65.0%	70.0%	74.0%	75.5%	70.5%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

9. 従業員の確保



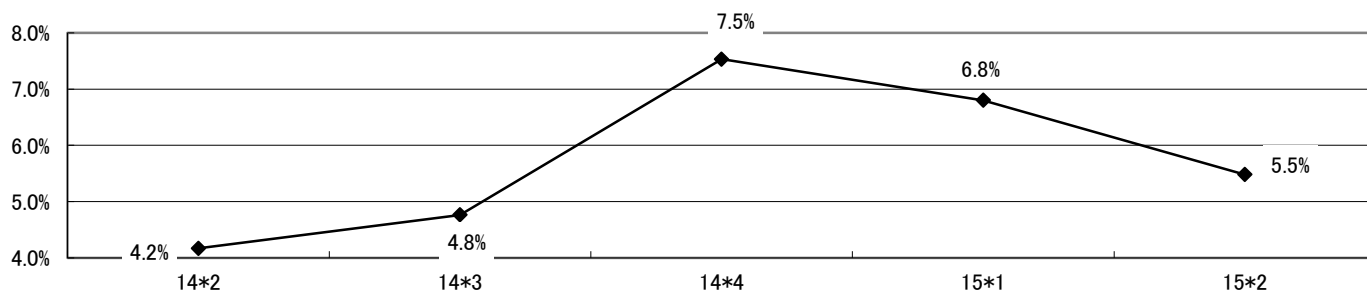
社員レベルアップ	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*3	15*1	15*2	14*3	15*1	15*2	14*3	15*1	15*2	14*3	15*1	15*2	14*3	15*1	15*2
あり	21	16	13	21	18	17	19	16	15	10	10	9	71	60	54
	52.5%	38.1%	30.2%	43.8%	37.5%	36.2%	51.4%	43.2%	41.7%	47.6%	50.0%	45.0%	48.6%	40.8%	37.0%
なし	19	26	30	27	30	30	18	21	21	11	10	11	75	87	92
	47.5%	61.9%	69.8%	56.3%	62.5%	63.8%	48.6%	56.8%	58.3%	52.4%	50.0%	55.0%	51.4%	59.2%	63.0%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

10. 従業員のレベルアップ  
48.6%



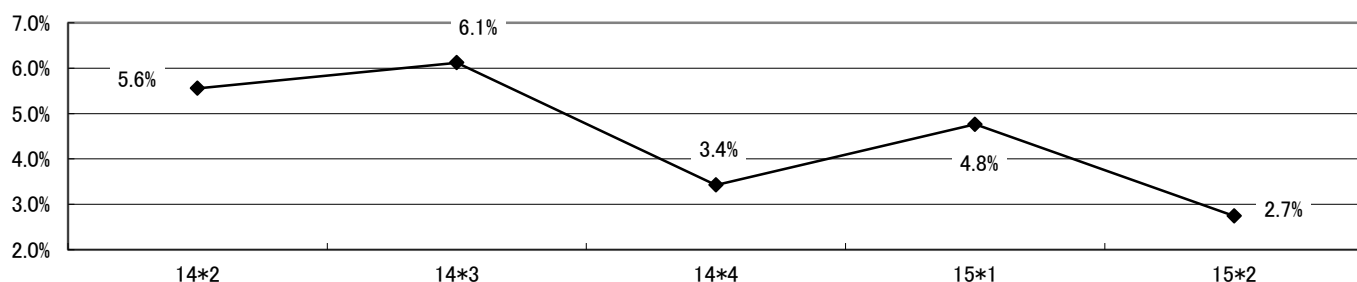
事業後継者	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
あり	5	5	4	2	4	0	1	0	0	3	1	4	11	10	8
	12.5%	11.9%	9.3%	4.2%	8.3%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	14.3%	5.0%	20.0%	7.5%	6.8%	5.5%
なし	35	37	39	46	44	47	36	37	36	18	19	16	135	137	138
	87.5%	88.1%	90.7%	95.8%	91.7%	100.0%	97.3%	100.0%	100.0%	85.7%	95.0%	80.0%	92.5%	93.2%	94.5%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

11. 事業後継者難

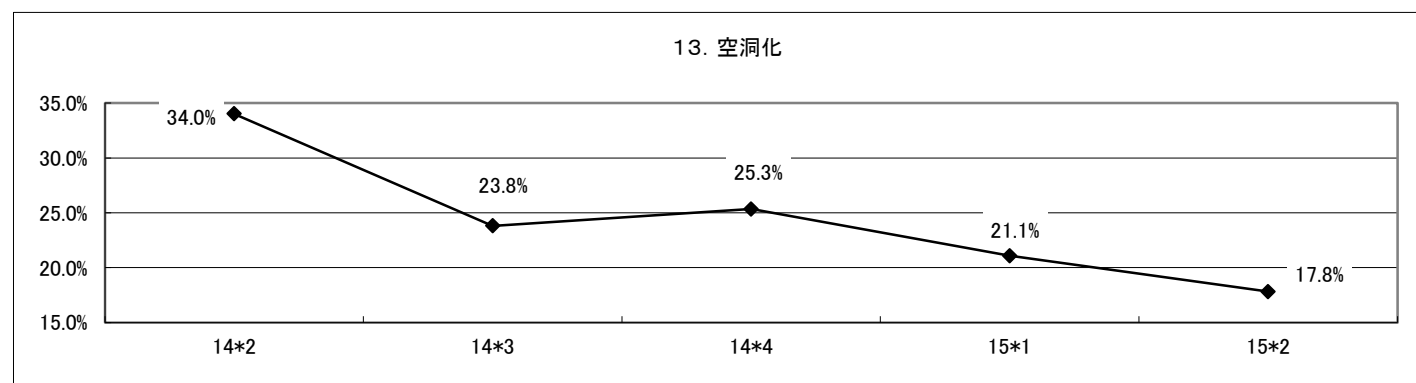


為替の変動	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
あり	2	2	1	2	3	1	1	2	2	0	0	0	5	7	4
	5.0%	4.8%	2.3%	4.2%	6.3%	2.1%	2.7%	5.4%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	4.8%	2.7%
なし	38	40	42	46	45	46	36	35	34	21	20	20	141	140	142
	95.0%	95.2%	97.7%	95.8%	93.8%	97.9%	97.3%	94.6%	94.4%	100.0%	100.0%	100.0%	96.6%	95.2%	97.3%
総計	40	42	43	48	48	47	37	37	36	21	20	20	146	147	146
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

12. 為替の変動



空洞化	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
あり	10 25.0%	8 19.0%	11 25.6%	16 33.3%	12 25.0%	6 12.8%	8 21.6%	9 24.3%	5 13.9%	3 14.3%	2 10.0%	4 20.0%	37 25.3%	31 21.1%	26 17.8%
なし	30 75.0%	34 81.0%	32 74.4%	32 66.7%	36 75.0%	41 87.2%	29 78.4%	28 75.7%	31 86.1%	18 85.7%	18 90.0%	16 80.0%	109 74.7%	116 78.9%	120 82.2%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%



問10. 適正な利益は確保されているか

	東京			大阪			名古屋			その他			合計		
	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2	14*4	15*1	15*2
確保されている	12 30.0%	8 19.0%	10 23.3%	16 33.3%	11 22.9%	12 25.5%	14 37.8%	13 35.1%	10 27.8%	5 23.8%	5 25.0%	4 20.0%	47 32.2%	37 25.2%	36 24.7%
なかなか確保できない	26 65.0%	26 61.9%	28 65.1%	31 64.6%	34 70.8%	33 70.2%	21 56.8%	21 56.8%	24 66.7%	15 71.4%	13 65.0%	14 70.0%	93 63.7%	94 63.9%	99 67.8%
確保はあきらめている	1 2.5%	2 4.8%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.1%	2 5.4%	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	1 5.0%	3 2.1%	4 2.7%	3 2.1%
回答なし	1 2.5%	6 14.3%	4 9.3%	1 2.1%	3 6.3%	1 2.1%	0 0.0%	2 5.4%	2 5.6%	1 4.8%	1 5.0%	1 5.0%	3 2.1%	12 8.2%	8 5.5%
総計	40 100.0%	42 100.0%	43 100.0%	48 100.0%	48 100.0%	47 100.0%	37 100.0%	37 100.0%	36 100.0%	21 100.0%	20 100.0%	20 100.0%	146 100.0%	147 100.0%	146 100.0%

